

ROXIO

toast[®] 18

TITANIUM



ユーザーガイド

Roxio® Toast® 18 Titanium
ユーザーガイド

目次

1

スタートガイド 1

ソフトウェアのインストール.....	2
Toast メインウインドウ.....	3
Toast でディスクに書きこむ.....	6
ビデオを変換する.....	8
最適なプロジェクトを選択する.....	9
ディスクについて.....	11
メディアブラウザの使用.....	12
レコーダ設定の変更.....	15
Toast プロジェクトの保存と開始.....	16
ディスクの消去.....	17
ディスクの取り出し.....	18
Toast Extras.....	19
テクニカルサポート オプション.....	21

2

ビデオディスクの作成 23

ビデオディスクの種類.....	24
ビデオディスク作成の概要.....	26
MyDVD を使用してビデオディスクを 作成する.....	27
DVD および BD ビデオディスクの作成....	28
Plug & Burn の使用.....	38
VIDEO_TS フォルダからの DVD の作成....	48
VIDEO_TS コンピレーションの作成.....	52
BDMV フォルダディスクの作成.....	53
AVCHD アーカイブの作成.....	54
ライブ画面キャプチャを使用してビデオを 作成する.....	56
Toast Slice を使用してビデオを編集する...	56
ビデオを編集.....	57

3

その他の Toast の機能の利用 61

ディスクイメージの保存.....	62
ディスクイメージのマウント.....	63
ファイルまたはフォルダの比較.....	65
テンポラリパーティションの作成.....	66

4

データディスクの作成 67

データディスクとは	68
データディスクの種類	68
データディスク作成の概要	70
複数のレコーダにプロジェクトを 書き込む	71
Mac 専用ディスクの作成	73
Mac と PC ディスクの作成	80
DVD-ROM (UDF) ディスクの作成	85
ISO 9660 ディスクの作成	87
写真ディスクの作成	88
Roxio Secure Burn でディスクを 暗号化する	90
Toast Dynamic Writing の使用	91

5

オーディオディスクの作成 93

オーディオディスクとは	94
オーディオディスクの種類	94
オーディオディスク作成の概要	95
オーディオ CD の作成	96
ミュージック DVD の作成	101
MP3 ディスクの作成	107
エンハンスド CD の作成	109

6

ディスクのコピー 111

コピーの種類.....	112
コピー作成の概要.....	112
ディスクのコピー.....	113
ディスクイメージファイルのコピー.....	115
ディスクイメージのマージ.....	117

7

メディアの変換 119

オーディオとビデオを変換する理由?	120
DVD-Video コンテンツを変換.....	121
変換オプションの変更.....	122
ビデオファイルの変換.....	123
ビデオ変換の一時停止 / 再開.....	127
オーディオファイルの変換.....	128
オーディオブックの変換.....	129

スタートガイド

本章の内容

はじめに	2
ソフトウェアのインストール	2
Toast メインウインドウ	3
Toast でディスクに書きこむ	6
ビデオを変換する	8
最適なプロジェクトを選択する	9
メディアブラウザの使用	12
レコーダ設定の変更	15
Toast プロジェクトの保存と開始	16
ディスクの消去	17
ディスクの取り出し	18
Toast Extras	19
テクニカルサポート オプション	21

はじめに

Toast®なら、その機能性により賞を獲得したディスクへの書き込みを始め、さまざまな作業を行うことができます。書き込み、再生、視聴、共有に必要なツールをすべてパック。感動と興奮のデジタルライフはあなたの指先から始まります。

本ガイドでは、Toast Titanium でプロジェクトを書き込む際に必要な情報を提供します。本書で取り上げる特徴や機能は、一般的な Toast Titanium 製品のフル機能版に基づいています。フル機能が装備されていないバージョンもあります。また、この製品の Pro バージョンをお使いの場合は、さらに他の機能の利用が可能です。詳細については、19 ページの *Toast Extras* を参照してください。

詳細については、"ヘルプ">"サポート"を選択してください。

ソフトウェアのインストール

Toast を使用するには、以下のハードウェアおよびソフトウェアが必要となります。

- インストール、登録、アップデートにはインターネット接続が必要。製品の利用には登録が必要
 - ・Intel プロセッサ搭載 Mac コンピュータ
 - ・1 GB RAM 推奨 (Pro の場合 2 GB RAM)
 - ・Mac OS X 10.10 以降が必要
 - ・全コンポーネントをインストールするための、約 1 GB (Pro の場合 5 GB) の空き容量
- ・DVD ドライブ (インストールに必要) (パッケージ版のみ)

iTunes、iPhoto、iMovie のインストールを推奨。

ソフトウェアをインストールするには：

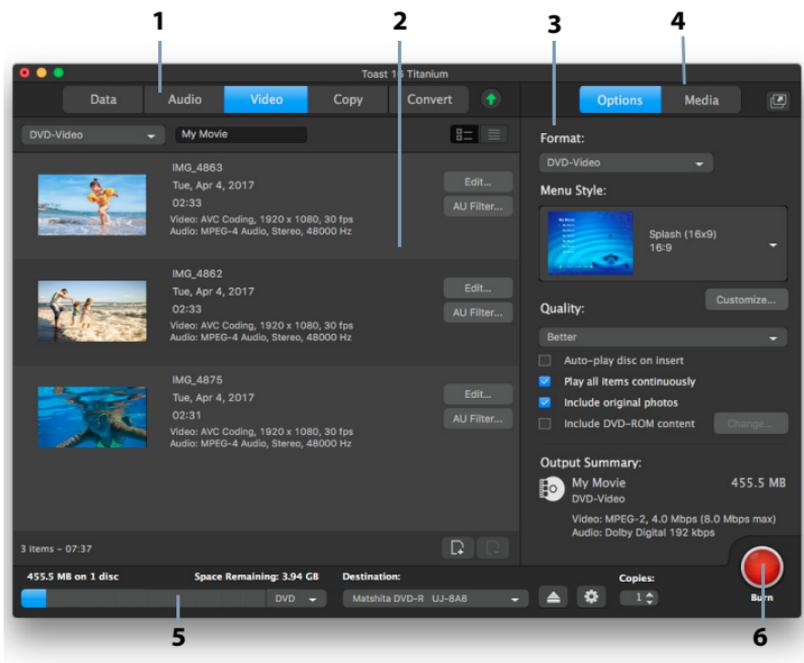
- 1 ダウンロードされた .DMG ファイルをダブルクリックするか、インストール DVD をドライブに挿入します。
Roxio® Toast® ウィンドウがデスクトップに表示されます。
- 2 Toast インストーラをダブルクリックします。
- 3 画面に表示される指示に従って、インストールを完了します。
- 4 ハードディスクのアプリケーションフォルダの Toast フォルダをブラウズします。Toast アイコンの他、インストールされたオプションコンポーネントがあります。
- 5 Toast 11 アイコンをダブルクリックし、画面に表示される指示に従って、Toast の最初の設定を行います。

インストールされた追加ソフトウェア

Toast Pro エディションをご購入の場合、インストールには、追加ソフトウェアが含まれた Pro Apps フォルダが付属しています。詳細については、19 ページの *Toast Extras* を参照してください。

Toast メインウィンドウ

Toast メインウィンドウには、以下のコンポーネントが含まれています。



プロジェクトカテゴリ (1)

プロジェクトカテゴリは画面の上部にレイアウトされます。

内容領域 (2)

ウィンドウの左側にある領域です。ほとんどのプロジェクトの種類では、ファイルをここにドラッグしてプロジェクトに追加します。

オプション領域 (3)

画面の右側にあるオプション領域では、現在のプロジェクトのオプションを選択できます。メディアブラウザが表示されている場合は、この領域は非表示になっています。オプション領域を表示するには、ウィンドウの右上にある "オプション" ボタンをクリックします。

メディアブラウザ (4)

メディアブラウザは、音楽、フォト、ビデオなどのファイルの参照・検索に加え、ファイルのプレビューや Toast プロジェクトへの追加を簡単に行えます。最初の起動時、このウインドウは非表示です。メディアブラウザを表示させるには、"オプション"領域の上部にある"メディア"ボタンをクリックします。この操作によりオプションが非表示になり、メディアブラウザが表示されます。

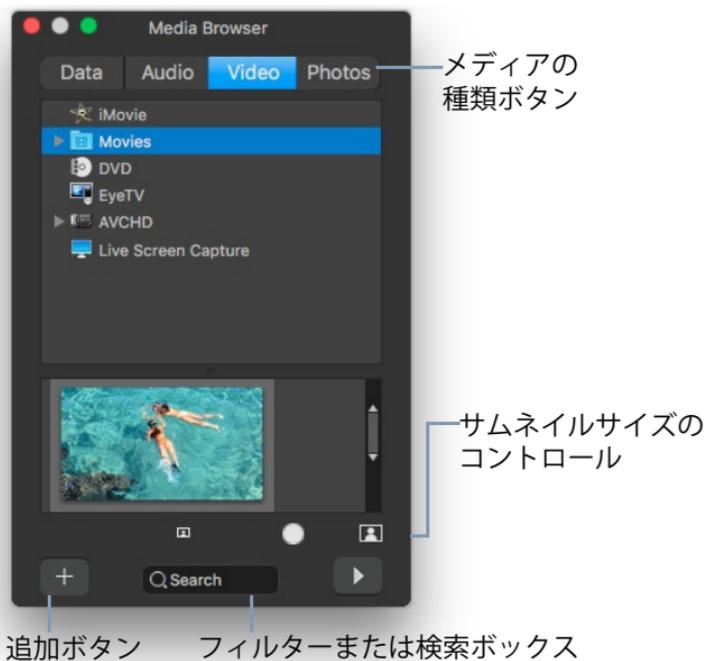
また、"メディア"ボタンの右側にあるアイコンをクリックすると、Toast のメインウインドウから分離させることもできます。"オプション"領域を表示したまま、メディアブラウザを使用することができます。使用可能な機能とオプションは、ソフトウェアのバージョンによって異なります。

容量インジケータ (5)

Toast ウインドウの下部にある容量インジケータは、現在のプロジェクトに追加したコンテンツの容量を正確に表示します。対象ディスクに対するインジケータを計算したいメディアタイプを CD、DVD、Blu-ray から選択できます。

書き込みボタン (6)

Toast ウインドウの右下にある赤い書き込みボタンは、ディスクの書き込みを開始するためのものです。ビデオ変換プロジェクトの場合は、このボタンによってビデオの書き出しが開始します。ボタンの名前と機能はプロジェクトによって異なります。たとえば、"変換"カテゴリの場合は"変換"ボタンとしてオーディオまたはビデオの書き出しを開始します。



Toast でディスクに書きこむ

このセクションでは、Toast のメインウィンドウでディスクを書き込むための基本操作について説明します。

Toast でディスクを作成するには：

- 1 **プロジェクトカテゴリを選択します。** Toast のメインウィンドウでプロジェクトカテゴリを選択します。
 - **データ** — Mac、PC、その他のコンピュータ用として、アーカイブまたはバックアップのために任意のファイルまたはフォルダをディスクに書き込みます。67 ページのデータディスクの作成を参照してください。

- **オーディオ** — コンピュータ、ホームステレオやカーステレオ、あるいはセットトップ DVD プレーヤ用に、オーディオ CD、音楽 DVD、または MP3 ディスクを作成します。93 ページの *オーディオディスクの作成* を参照してください。
 - **ビデオ** — コンピュータ、またはセットトッププレーヤで利用できる VCD、SVCD、DVD-Video ディスク、Blu-ray、または高解像度 DVD を作成します。23 ページの *ビデオディスクの作成* を参照してください。
 - **コピー** — CD、DVD、BD、またはディスクイメージファイルをコピーします。111 ページの *ディスクのコピー* を参照してください。
- 2 ディスクフォーマットと設定を選択** フォーマット選択メニューでディスクプロジェクトと必要に応じてオプション設定を選択します。



- 3 内容を追加。** ハードディスクまたはメディアブラウザからファイルやフォルダを内容領域にドラッグアンドドロップします。
- 4 書き込み可能なディスクを挿入。** ブランクの書き込み可能な CD、DVD、または Blu-ray Disc を挿入します。
- 5 ディスクに書き込む。** 使用したいレコーダが一覧にない場合は、Toast ウィンドウの下部にある "**保存先**" メニューからレコーダを選択し、赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

ヒント： Toast ウィンドウの下部で "複数のレコーダーを選択" を選択して、同時に複数のディスクにプロジェクトを書き込みます。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサーリングが含まれていません。

ビデオを変換する

Toast は、ビデオファイルを各種フォーマットに変換したり、直接ビデオ共有サイトに公開することもできます。

ビデオを変換するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで、"**変換**" プロジェクトカテゴリを選択します。
 - 2 フォーマット選択メニューで "**ビデオファイル**" を選択します。
 - 3 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグして、ビデオファイルをプロジェクトに追加します。
-



注意： メディアブラウザで "ビデオ" をクリックし、"AVCHD ビデオカメラ" を選択すると、高解像度 (AVCHD) ビデオカメラから内容を追加することができます。

- 4 画面の左下にある赤の "変換" ボタンをクリックします。
- 5 表示されたウィンドウで、ビデオのフォーマットと保存先を選択します。最もよく使われるフォーマットには Apple TV、iPad、YouTube、Facebook のプロフィールがあります。

最適なプロジェクトを選択する

Toast は、オーディオ ファイルやビデオ ファイルを変換し、CD、DVD、および Blu-ray Disc フォーマットでディスクを作成します。



注意：Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサリングが含まれていません。

下記に、最も一般的なプロジェクトの一部を示します。

ケース	推奨ディスクフォーマット
文書、写真、スプレッドシートなどの一般的なデータファイルのバックアップをとり、後から Mac 上でのみ使用する。	データ > Mac 専用。73 ページの <i>Mac 専用ディスクの作成</i> を参照してください。
一般的なデータファイルのバックアップをとり、後から Mac または PC 上で使用する。	データ > Mac & PC。80 ページの <i>Mac と PC ディスクの作成</i> を参照してください。
自分の iPhoto ライブラリ (またはその他の写真) にある写真を、友人や家族とアーカイブ化して共有する。	データ > 写真ディスク。88 ページの <i>写真ディスクの作成</i> を参照してください。
iTunes ライブラリにある音楽を、ホームステレオやカーステレオの CD プレーヤーで聞く。	オーディオ > オーディオ CD96 ページの <i>オーディオ CD の作成</i> を参照してください。
iTunes ライブラリにある音楽を、DVD プレーヤーで聞く。	オーディオ > ミュージック DVD101 ページの <i>ミュージック DVD の作成</i> を参照してください。

ケース	推奨ディスクフォーマット
スライドショーとビデオをTVで視聴する。	ビデオ > DVD-Video。28ページのDVD およびBD ビデオディスクの作成を参照してください。
既存のVIDEO_TS フォルダからDVDを作成し、それがディスクに収まるように圧縮する。	ビデオ > VIDEO_TS フォルダ。48ページのVIDEO_TS フォルダからのDVDの作成を参照してください。
Blu-ray Disc プレーヤでの再生用にHDビデオを標準DVDに書き込む。	ビデオ > Blu-ray ビデオ。28ページのDVD およびBD ビデオディスクの作成を参照してください。
CD、DVD、またはBlu-rayディスクを別のディスクにコピーする。	コピー > ディスクコピー。113ページのディスクのコピーを参照してください。
Blu-ray Disc プレーヤで視聴する高解像度のBlu-rayビデオディスクを作成する。	ビデオ Blu-ray ビデオ。28ページのDVD およびBD ビデオディスクの作成を参照してください。
YouTube または Vimeo などのオンライン共有サービスにホームビデオを公開する。	変換 > ビデオファイル。123ページのビデオファイルの変換を参照してください。
オーディオブックCDをiTunesにリッピングして、MacやiPodで視聴できるようにする。	変換 > オーディオブック。129ページのオーディオブックの変換を参照してください。

- すべてのデータディスクフォーマットについては、68ページのデータディスクの種類を参照してください。
- すべてのオーディオディスクフォーマットについては、94ページのオーディオディスクの種類を参照してください。
- すべてのビデオディスクフォーマットについては、24ページのビデオディスクの種類を参照してください。
- すべてのコピーフォーマットについては、112ページのコピーの種類を参照してください。

- すべての変換フォーマットについては、119ページのメディアの変換を参照してください。

ディスクについて

Toastは次のCD、DVD、およびBlu-rayメディア種類をサポートしています：CD、CD-RW、DVD-R/RW、DVD-R DL(デュアルレイヤー)、DVD+R/RW、DVD+R DL(ダブルレイヤー)、DVD-RAM(カートリッジレス)、BD-R/RE、BD-R/RE DL(デュアルレイヤー)。お使いのレコーダーと再生デバイスによって選択する種類は異なります。

CD メディア

CDレコーダがある場合は、ブランクの書き込み可能なCD(CD-R)メディアを使ってCDを作成できます。通常、CDには700MBの情報を収めることができます。ほとんどのCDレコーダは、内容を消去して再利用できる書き換え可能なメディア(CD-RW)にも対応しています。CD-RとCD-RWメディアは、どちらもコンピュータで使用するディスクを作成する場合には最適ですが、ほとんどのホームステレオやカーステレオではCD-RWを認識できないため、オーディオCDを作成する場合はCD-Rを使用する必要があります。

DVD メディア

DVDレコーダがある場合は、ブランクの書き込み可能なDVD(DVD-RまたはDVD+R)メディアを使ってDVDを作成できます。DVDには、およそ4.7GBの情報が入ります。DVDレコーダによっては、約8.5GBの情報を保存できる、書き込み可能なデュアルレイヤーDVD(DVD+R DLまたはDVD-R DL)に対応している機種もあります。また、一部のDVDレコーダは、内容を消去して再利用できる書き換え可能なメディア(DVD-RWまたはDVD+RW)に対応しています。

コンピュータで使用するDVDを作成する場合は、すべてのタイプが機能しますが、ほとんどのセットトップDVDプレーヤでは、一部のタイプしか認識できません。デバイスが対応しているタイプを確認するには、各DVDプレーヤメーカーのマニュアルを参照するか、オンラインで検索してください。

低価格な汎用ディスクを使用すると、書き込み時にエラーが発生するか、またはプレーヤに認識されないディスクが作成されたり、再生が不安定になる恐れがあります。同じタイプでもブランドが異なる場合は、レコーダまたは再生用デバイスでの動作も異なる場合があります。問題が生じた場合は、別のブランドやタイプに変更してみてください(たとえば、DVD-RW を使用している場合は、DVD-R に変更します)。

Blu-ray ディスク

Blu-ray レコーダをお使いの場合は、ブランクの Blu-ray ディスク (BD-R) メディアを使用して、25 GB の情報を保存できる Blu-ray ディスクにデータを保存します。ほとんどの Blu-ray レコーダは、50 GB の情報を保存できる二層の Blu-ray ディスクもサポートしています。Blu-ray レコーダによっては、内容を消去して再利用できる書き換え可能なメディア (BD-RE) に対応している機種もあります。

DVD プレーヤと同様、Blu-ray Disc™ セットトッププレーヤによって、対応するディスクの種類は異なります。他のブランドや種類に切り替える場合のガイドラインもここで紹介します。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサリングが含まれていません。

メディアブラウザの使用

Toast メディアブラウザを使用すると音楽、写真、ビデオ、T あるいはコンピュータに保存したファイルにすばやくアクセスすることができます。メディアブラウザからコンテンツをコンテンツ領域に簡単にドラッグアンドドロップできます。使用可能な機能とオプションは、ソフトウェアのバージョンによって異なります。

メディアブラウザを使用するには：

- 1 "メディア" ボタンをクリックするか、Ctrl+S キーを押すと、メディアブラウザウィンドウが表示されます。

2 参照するメディアのタイプを選択します：

- **データ**：ローカルハードディスク、外部ディスク、接続されているネットワークボリュームのファイルやフォルダをブラウズします。
- **オーディオ**：iTunes ライブラリのオーディオを参照します。
- **ビデオ**：ムービーフォルダのビデオや iMovie プロジェクトをブラウズします。以下の項目もブラウズできます：
 - デスクトップ、またはムービーフォルダにある、暗号化されていない DVD ビデオディスク、マウントされたディスクイメージ、あるいは VIDEO_TS フォルダ。
 - 接続された AVCHD ビデオカメラ、またはボリュームに保存されている高解像度のビデオコンテンツ。
- **フォト**：iPhoto、Aperture、または Lightroom フォトライブラリで写真を参照します。



注意：また、セットトップ DVD レコーダまたは DVD カメラからディスクへアクセスすることもできます。Toast は、通常は MacOS で使用できないこれらのディスクを特別にサポートしています。Toast の起動中に、これらのディスクをレコーダに挿入して、メディアブラウザでそのディスクからビデオを読み込みます。

-
- 3 フォルダ内のファイルを検索するには、メディアブラウザウィンドウの下部にあるテキストフィールドに検索語を入力します。
 - 4 オーディオ、フォト、ムービー、あるいは DVD を参照する場合、メディアブラウザのブラウズメニューからプレイリスト、アルバム、ビデオ、特定の DVD、タイトル、またはチャプタを選択すると、メディアリストにフィルタをかけることができます。



注意: また、"メディア" ボタンの右側にあるアイコンをクリックすると、Toast のメインウィンドウから分離させることもできます。

- 5 ファイルリストの任意の項目を内容領域までドラッグしてディスクプロジェクトに追加するか、メディアブラウザの下部にある"追加" ボタンをクリックします。

複数の項目を選択するには、コマンドキー (Apple) を押しながら、選択箇所全体をクリックして、内容領域までドラッグします。

項目のグループを選択するには、グループ内の最初の項目をクリックし、シフトキーを押しながら、グループ内の最後の項目をクリックして、選択箇所全体を内容領域までドラッグします。

ファイルを選択してスペースバーを押すか、ファイルリストでファイルをダブルクリックするか、メディアブラウザの下部にある"プレビュー" ボタンをクリックするか、いずれかの方法でほとんどのメディアファイルをプレビューできます。

Toast では、項目が追加されている間、進捗情報が表示されます。コンテンツがディスク (セットトップ DVD レコーダや AVCHD ビデオカメラ) などから追加される場合、ディスクからハードディスクに読み込まれるため、しばらく時間がかかることがあります。

ディスクから読み込まれた項目は、"書類" フォルダの "Roxio Converted Items" フォルダに一時的に保存されます。オーディオまたはビデオに書き出すことにより、これらの項目をディスクプロジェクトで使用したり、ハードディスクに保存することができます。119 ページのメディアの変換を参照してください。これらの一時的な項目は、非常に大きいため、Toast を終了すると自動的に削除されます。オリジナルのソースコンテンツがディスクから削除されることはありません。

Roxio Converted Items を空にするタイミングを設定する

"Roxio Converted Items" を空にするタイミングを調整するには：

- 1 "Toast Titanium" > "環境設定" を選択します。
- 2 "ストレージ" をクリックします。
- 3 変換した項目を削除するタイミングを選択します。
- 4 "基本設定" を閉じます。

レコーダ設定の変更

ディスクベースのプロジェクトに使用するレコーダの選択など、レコーダ設定を表示、または変更できます。

レコーダ設定を変更するには：

- 1 Toast のメインウィンドウの下部にある "書き込み設定オプション" ボタン  をクリックします。

ヒント：レコーダ設定ウィンドウの "高度な設定" タブにある "書き込みの前にレコーダ設定を表示" を有効にすれば、ディスクを書き込むときは毎回、このウィンドウを表示させることができます。

- 2 "基本" タブをクリックすると、選択したレコーダ、書き込み速度、コピー枚数などのレコーダ設定を変更できます。(複数のレコーダ書き込みを使用する場合、"基本" タブは使用できません)
- 3 "高度な設定" タブをクリックして、以下のような高度な書き込み設定を変更します。
 - **DAO/TAO：**DAO(ディスクアットワンス) オーディオ書き込みを行うと、トラック間に最大 8 秒までのさまざまな長さのポーズを挿入できるようになります。このオプションを実行すると、CD-TEXT にも対応できます。TAO(トラックアットワンス) 書き込みには、すべてのトラック間に 2 秒のポーズが必要です。

- **ディスク書き込み / セッション書き込み:**データ CDを作成中で、後からデータを追加できるようにディスクを“オープン”にしておく場合は、セッションのオプションを選択します。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成*を参照してください。
 - **バッファアンダーラン防止を有効にする:**このオプションを選択すると、バッファアンダーラン防止がオンになります。バッファアンダーランエラーは、書き込み中にデータをレコーダーに十分な速度で転送できなくなると発生し、この結果、ブランクディスクが使用できなくなります。このオプションは、お使いのレコーダがバッファアンダーラン防止に対応している場合にのみ利用できます。
 - **シミュレーションモード:**ディスクへの書き込みプロセスをシミュレーションする場合は、このオプションを選択します。選択した書き込み速度がお使いのコンピュータに適切であることを確認するには、このオプションを実行してください。
 - **データを検証:**このオプションを選択すると、書き込みを行ったディスクの内容とハードディスク上のソースファイルやフォルダが一致するかどうかを検証します。
 - **カタログディスクコンテンツ:**ディスクに書き込んだファイルのリストを作成する場合、選択します。
 - **書き込み前にレコーダ設定を表示:**赤の“書き込み”ボタンをクリックするたびに、“レコーダ設定”ダイアログを表示するには、このチェックボックスをオンにします。
- 4 現在選択されているレコーダの情報を参照するには、最後のタブをクリックします。
 - 5 完了したら、“OK”をクリックします。

Toast プロジェクトの保存と開始

Toast プロジェクトを保存して、後でディスクに書き込むために開くことができます。

現在のプロジェクトを保存するには：

- 1 "ファイル">"保存"を選択します。
- 2 ファイル名を入力し、保存先を選択します。
- 3 "保存"をクリックします。保存したToastのディスクプロジェクト名は、「.disc」で終わります。

保存したプロジェクトを開くには：

- 1 "ファイル">"開く"を選択します。
- 2 開きたいToastプロジェクトファイルを選択します。
- 3 "開く"をクリックします。

ヒント："ファイル">"最近使った項目を開く"を選択し、そのプロジェクトをクリックすれば、最近使ったプロジェクトをスピーディに参照し、開くことができます。Toastプロジェクトファイルをダブルクリックしても、開くことができます。



注意：Toastでは、内容領域にファイルやフォルダへのポインタが保存されています。ハードディスクからオリジナルの項目を移動または削除すると、プロジェクトを開く際に見つからなくなるおそれがあります。すべてのソースファイルを含む単一ファイルを保存するには、ディスクイメージとして保存する必要があります。62ページのディスクイメージの保存を参照してください。

ディスクの消去

書き換え可能なCD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAM、またはBD-REメディアを使用している場合は、ディスクの内容全体を消去して、再書き込みすることができます。



警告： ディスクを消去すると、元に戻すことはできません。

書き換え可能なディスクを消去するには：

ディスクをレコーダに挿入します。

- 1 "レコーダ">"消去"を選択します。
- 2 ディスクの消去方法を、以下から選択します。
 - **簡易消去：**この方法は、標準の消去オプションより高速にディスクを消去できますが、Toast でしか再書き込みできなくなります。
 - **消去：**この方法でディスクを消去すると、どのライティングソフトウェアでも再書き込みできるようになります。

ヒント：書き換え可能メディアにプロジェクトを書き込む場合、プロジェクトを開始する前にディスクを消去するダイアログが表示されます。ディスクのコンテンツ全体が消去され、復元できません。

ディスクの取り出し

レコーダからディスクを取り出すには、以下の方法があります。

- "レコーダ">"取り出し"を選択します。
- レコーダ名の右側にある "取り出し" ボタンをクリックします。
- "レコーダ設定" ダイアログで、"取り出し" をクリックします。
- デスクトップから Dock のゴミ箱に、ディスクアイコンをドラッグします。

Toast Extras

Toast Titanium には、デジタルメディアのキャプチャ、保存、共有、閲覧に便利な多彩なアプリケーションが付属しています。このアプリケーションは Extras メニューから利用できます。

主な付属アプリケーションは次のとおりです。

- DiscCatalogMaker RE
- Roxio Video Player
- ライブ画面キャプチャ
- MyDVD Pro
- Toast Audio Assistant
- Roxio Secure Burn™
- Toast Slice
- MultiCam Capture and Editing
- Roxio® Akrilic

Pro extras

Toast の Pro バージョンでは、以下のアプリケーションや追加機能が Pro Apps フォルダ (Toast インストーラ パッケージと格納) に収録されています。

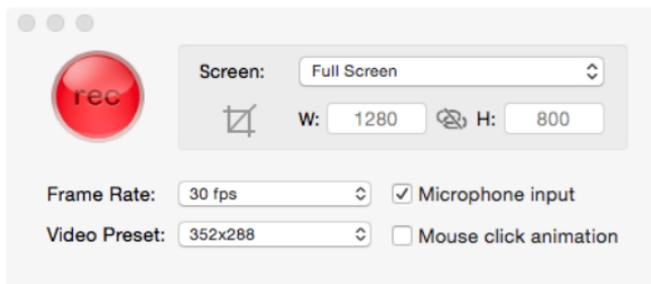
- WinZip 7 for Mac
- Blu-ray ディスク オーサリング
- Corel AfterShot™ 3 — RAW 画像の管理と編集
- Corel Painter® Essentials™ 6— フォト効果とペイント
- FotoMagice 5 RE — 高解像度スライドショー
- 100 以上の Toast MyDVD® Pro 用テンプレート

Extras メニューのアプリケーションに関するヘルプ

ライブ画面キャプチャについて、詳しくは以下をご覧ください。その他のアプリケーションについての詳細は、該当するアプリケーションのヘルプをご利用ください。

ライブ画面キャプチャ

ライブ画面キャプチャでは、トレーニング、デモンストレーション、その他のビデオプロジェクトなどで画面上の操作を録画できるものです。



画面操作をキャプチャするには

- 1 Extras > ライブ画面キャプチャ。
- 2 ライブ画面キャプチャダイアログでは、画面メニューで全画面またはカスタムを選択します。
カスタムを選択した場合、幅 (W) と高さ (H) の値を入力してキャプチャ範囲を設定するか、[トリミング] ボタン  を押し、画面上をドラッグします。
- 3 次の設定のいずれかを指定します：
 - フレームレート — 高いFPS (frames per second) 設定ではスムーズなアクションをキャプチャできますが、ファイルの容量が大きくなってしまいます
 - ビデオプリセット — 解像度を選択できます
 - マイク入力 — チェックボックスを選択して音声を選択します

- マウスクリック アニメーション — チェックボックスを選択して、画面上のポインタの動きをキャプチャします
- 4 録画ボタンをクリックして  録画を開始します。
 - 5 録画を一時停止または再開するには、Shift+Command+1 を押します。
 - 6 録画を停止するには、Option+Command+1 を押します。ファイル名を入力し、ファイルの保存先を選択、「保存」を選択します。

テクニカルサポート オプション

セルフヘルプオプション

Roxio では、トラブルシューティングのヒントを含むサポート記事の検索可能なナレッジベース、他のユーザとのディスカッショングループなど多彩なセルフヘルプツールをご用意し、ユーザーの皆様が Roxio 製品を最大限に活用できるお手伝いをしております。

<http://support.roxio.com> では質問に対するほとんどの回答を見つけることができます。

電話と電子メールによるサポートオプション

お使いの Roxio 製品に対する電話と電子メールによるサポートは、制限付き、または有償ベースでご利用いただけます。製品登録が必要です。お客様が利用できるオプションについては、弊社の Web サイト <http://support.roxio.com> をご覧ください。

ビデオディスクの作成



本章の内容

ビデオディスクとは	24
ビデオディスクの種類	24
ビデオディスク作成の概要	26
MyDVD を使用してビデオディスクを作成する	27
DVD および BD ビデオディスクの作成	28
VIDEO_TS フォルダからの DVD の作成	48
VIDEO_TS コンピレーションの作成	52
BDMV フォルダディスクの作成	53
AVCHD アーカイブの作成	54
ライブ画面キャプチャを使用してビデオを作成する	56
Toast Slice を使用してビデオを編集する	56
ビデオを編集	57

ビデオディスクとは

ビデオディスクとは、写真や動画ファイルが収容された CD、DVD、または Blu-ray ディスクのことです。ビデオディスクは、セットトッププレーヤで再生を行うためのもので、DVD、または Blu-ray プレーヤ、および適切なソフトウェアを搭載した Macintosh または Windows コンピュータで使用することもできます。

ビデオディスクの種類

Toast は、— その他の Mac CD 作成ソフトウェアを超える、あらゆるビデオディスクを作成できます。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサーリングが含まれていません。

- **MyDVD Pro**： MyDVD Pro を使用して、メニューや音楽を完備したマルチメディア ディスク プロジェクトを作成できます。27 ページの *MyDVD Pro* を使用してビデオディスクを作成するを参照してください。
- **DVD ビデオ**： この DVD は、セットトップ DVD プレーヤ、または DVD プレーヤ付きの Macintosh や Windows コンピュータで再生できます。DVD は、2～5 時間のビデオまたはスライドショーを記録し、最高の品質と完全なナビゲーションメニューを提供します。DVD プレーヤで再生する場合は、このディスクが最適です。28 ページの *DVD および BD ビデオディスクの作成* を参照してください。
- **Blu-ray ビデオ**： Blu-ray ディスクは、一部のゲームコンソールなどのセットトップ Blu-ray プレーヤで再生できます。Blu-ray ビデオディスクには、高解像度ビデオを長時間録画できます。Blu-ray プレーヤを持っている場合、高解像度のビデオ再生には最適な選択です。28 ページの *DVD および BD ビデオディスクの作成* を参照してください。

- **高解像度 DVD ビデオ**：HD ビデオを DVD にオーサリングし、Blu-ray プレーヤで高解像度再生できる特殊な DVD です。31 ページの *高解像度 DVD の作成* を参照してください。
- **VIDEO_TS フォルダ**：このプロジェクトで、別々の Video-TS フォルダから複数の DVD ビデオを作成します。48 ページの *VIDEO_TS フォルダからの DVD の作成* を参照してください。
- **VIDEO_TS コンピレーション**：このプロジェクトで複数の Video_TS フォルダを 1 枚の DVD に書き込むことができます。ビデオは内容領域に表示される順番に処理されます。52 ページの *VIDEO_TS コンピレーションの作成* を参照してください。
- **BDMV フォルダ**：別のアプリケーションで生成された有効な BDMV ビデオフォルダを使用した Blu-ray ビデオディスクです。53 ページの *BDMV フォルダディスクの作成* を参照してください。
- **AVCHD アーカイブ**：このディスクでは、画質を損なわずに、AVCHD カメラの高解像度ビデオを標準 DVD または BD ディスクに保存することができます。54 ページの *AVCHD アーカイブの作成* を参照してください。
- **ライブ画面キャプチャ**：ライブ画面キャプチャを使用して生成された動画から DVD を作成し、ナレーションを追加します。56 ページの *ライブ画面キャプチャを使用してビデオを作成する* を参照してください。
- **Toast Slice**：Toast Slice を使用すると、動画ファイルの不要部分を容易に特定してトリミングで削除し、必要部分だけをビデオファイルとしてエクスポートできます。または Toast Titanium、MyDVD、または iMovie で開くこともできます。56 ページの *Toast Slice を使用してビデオを編集する* を参照してください。

ビデオディスク作成の概要

このセクションでは、Toast を使用したビデオディスク作成の基本操作を説明します。

ヒント: ディスクは一回の操作で複数のレコーダに書き込むことができます。詳細については、71 ページの *複数のレコーダにプロジェクトを書き込む* を参照してください。

- 1 Toast のメインウィンドウで "ビデオ" をクリックします。
- 2 ディスクフォーマットを選択します。例えば、"DVD-Video" を選択します。
- 3 必要に応じて、オプションの設定を選択します。
- 4 ハードディスクまたはメディアブラウザからオーディオファイルを内容領域にドラッグアンドドロップするか、メディアブラウザウィンドウの下部にある "追加" ボタンをクリックして、ディスクにオーディオファイルを追加します。(12 ページの *メディアブラウザの使用* を参照してください)

DV、AVI、MOV、H.264、HDV (1080i/720p)、MPEG-4 など QuickTime 対応のビデオファイルを追加できます。また、iMovie HD プロジェクト、MKV、DivX Plus HD、AVCHD、AVCHD Lite など、QuickTime がサポートしていないファイル、および EyeTV 録画も追加できます。

iMovie プロジェクトを追加するには、初めにプロジェクトを保存します。次に、"共有">"メディアブラウザ"を選択し、必ず"大サイズ"を選択してください。発行をクリックしたら、プロジェクトはメディアブラウザの"ムービー"でアクセス可能になります。

内容領域に追加する写真の各グループが、スライドショーとして表示されます。ディスクメニューには、スライドショーごとに、スライドショーの再生を選択できるボタンがあります。スライドショーの複製、順序の変更、削除、または編集を行えます。詳細については、32 ページの *スライドショーの作成* を参照してください。

ディスクメニューには、内容領域に追加するビデオごとに、ビデオの再生を選択できるボタンがあります。ビデオの複製、順序の変更、削除、またはトリミングを行えます。詳細については、35 ページのビデオの操作を参照してください。

注意: また、ディスク用の DV ビデオカメラからテープを自動的に読み込むこともできます。38 ページの *Plug & Burn* の使用を参照してください。

- 書き込み可能な空白ディスクを挿入します。
- オプション:** 画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

MyDVD Pro を使用してビデオディスクを作成する

Toast Titanium から MyDVD Pro を開き、メニューや音楽を完備したマルチメディア ディスク プロジェクトを作成します。MyDVD Pro を使用して DVD ビデオ、AVCHD、および Blu-ray (BDMV) ビデオ ディスクを作成できます。

MyDVD Pro を開くには

- Toast Titanium で、"Extras" メニューから "MyDVD" を選択します。ヘルプ > "MyDVD ユーザー ガイド" を参照してください。

MyDVD の使用方法については、MyDVD アプリケーションの "

DVD および BD ビデオディスクの作成

フルメニューナビゲーションとサウンドを備えた高画質ビデオディスクを作成する場合、DVD および Blu-ray ディスクはいずれも最高の選択です。

標準的な DVD-Video には、約 2.5 時間のビデオまたはスライドショーを収録することができます。デュアルレイヤ DVD-Video の場合は、平均的な画質で約 5 時間のデータを記録できます。

50 GB の Blu-ray ビデオディスクは、ワイドスクリーン形式の高解像度ビデオを 9 時間以上、標準解像度ビデオなら最大 23 時間書き込むことができます。

DVD に変換したい既存の VIDEO_TS フォルダがある場合は、"VIDEO_TS フォーマットプロジェクト" を使用します。48 ページの VIDEO_TS フォルダからの DVD の作成を参照してください。既存の BDMV フォルダをディスクに書き込むには、53 ページの BDMV フォルダディスクの作成を参照してください。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサリングが含まれていません。

ビデオディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "ビデオ" をクリックします。
- 1 フォーマット選択メニューで "DVD-Video" を選択します。
- 2 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。
 - **メニュースタイル：**メニューの背景画像、テキスト、ボタンのスタイルを選択します。
 - **品質：**Toast はディスクにおさまるようにビデオを圧縮する必要があります。圧縮したビデオの品質を選択してください。品質が高くなると、処理時間が長くなります。
 - **標準：**人が話している様子などの単純なビデオに適しています。処理時間が最も早い方法です。

- **高**：ほとんどのビデオに適しています。標準的な処理時間の方法です。
 - **最高**：速い動作などの複雑なビデオに適しています。処理時間が最もかかる方法です。
 - **カスタム**：カスタムの画質レベルを作成するには、"カスタマイズ"をクリックし、"エンコーディング"タブから"カスタム"オプションを選択します。
 - **ディスク挿入時に自動再生する**：このオプションを選択すると、このディスクをプレーヤに挿入した時に、最初のビデオ、スライドショー、またはプレイリストが自動的に再生されます。メインメニューは表示されませんが、プレーヤのリモコンにある"メニュー"ボタンからアクセス可能です。
 - **全ての項目を連続して再生する**：このオプションを選択すると、メインメニューに戻らなくても、ビデオまたはスライドショーを自動再生できます。
 - **引用元の写真を含める**：このオプションを選択すると、ディスクの別のフォルダにあるスライドショーから引用元である元の写真を最高品質でコピーします。このフォルダは、DVDをMacintoshまたはWindowsコンピュータで使用する際にアクセスできます。
 - **DVD-ROMのコンテンツを含む**：このオプションを選択すると、ディスクのROM部分に追加データが含まれます。このデータは、ディスクをMacintoshまたはWindowsで使用する場合にアクセスできます。詳細については、43ページのDVD-Video ディスクにROM データを追加を参照してください。
- 3 さらに細かいディスク設定については、"カスタマイズ"をクリックします。40ページのビデオディスク設定を参照してください。
- 4 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、写真、またはビデオファイルをディスクに追加します。

- 5 ブランクの書き込み可能な DVD、または Blu-ray ディスクを挿入します。
- 6 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

DVD-Video のプレビュー

ディスクイメージとして保存して Toast Image マウンタを使用すれば、実際にディスクに書き込む前に DVD-Video ディスクをプレビューできます。

DVD をプレビューするには：

- 1 書き込む代わりに、"ファイル">"ディスクイメージで保存"を選択します。
- 2 ディスクに名前をつけるダイアログが表示されたら、名前を入力します。
- 3 ディスクイメージファイルの名前と保存先を選択します。
- 4 "保存"をクリックします。
ディスクイメージファイルが作成されます。
- 5 Toast Titanium メニューで"ユーティリティ">"ディスクイメージのマウント"を選択します。
- 6 ディスクイメージファイルまでナビゲートして選択し、"選択"をクリックします。

DVD は、デスクトップにマウントされます。

ヒント：イメージファイルは以下の方法でもマウントできます。Ctrl+クリックしながらファイルを選択し、"マウント"を選択します。

- Mac OS X 付属の DVD プレーヤソフトウェアで DVD をプレビューしてください。

この結果で問題なければ、"イメージファイル"フォーマットを使用して DVD を書き込みます。115 ページのディスクイメージファイルのコピーを参照してください。



注意： 詳細については、62 ページのディスクイメージの保存および 63 ページのディスクイメージのマウントを参照してください。

高解像度 DVD の作成

高解像度 DVD は、HD ビデオを DVD にオーサリングして高解像度で再生できるタイプのビデオディスクです。つまり、Blu-ray Disc レコーダがなくても、HD ビデオディスクを作成できるのです。このプロジェクトで標準 DVD ディスクに書き込んだ場合も、完成したプロジェクトは PlayStation® 3 など Blu-ray Disc™ プレーヤでしか表示できません。この種類のプロジェクトは、AVCHD ビデオカメラからビデオディスクを作成する場合に最適です。

標準的なシングルレイヤ DVD は約 30 分の HD ビデオを収めることができ、デュアルレイヤ DVD は約 1 時間の HD ビデオを記録できます。実際には Toast にこれよりも長い時間のビデオを追加できても、追加することによりビデオが圧縮され、画質が低下することになります。これらのディスクにはフルメニューナビゲーションが付き、このオプションをオンにして DVD-Video、または Blu-ray ビデオプロジェクトを作成した場合と同じ方法で作成されます。

高解像度 DVD を作成するには：

- Toast のメインウィンドウで "ビデオ" をクリックします。
- フォーマット選択メニューで "DVD-Video" を選択します。

- 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、フォーマットに "高解像度 DVD" を選択します。使用可能なディスク設定とオプションは、DVD、または Blu-ray Disc™ を作成する場合と全く同じです。これらのオプションと設定の詳細な情報については、28 ページの *DVD および BD ビデオディスクの作成* をご覧ください。
- ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、HD ビデオファイルをディスクに追加します。
- ウインドウの下部にあるディスクゲージで、ターゲットメディアタイプとして DVD、または DVD DL のいずれかを選択します。
- 書き込み可能なブランク DVD を挿入します。
- オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- Toast ウインドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

スライドショーの作成

ビデオディスクを作成する際、コンテンツエリアに追加する写真の各グループがスライドショーとして表示されます。メニューには、スライドショーごとにボタンがあり、ディスクを再生する際に TV に表示されます。スライドショーには、写真を 99 枚まで入れることができます。スライドショーの順序の変更、複製、削除、または編集を行えます。

スライドショーの順序を変更するには：

- 順序を変更したいスライドショーを選択します。
- 内容領域の新しい位置にスライドショーをドラッグします。
黒いバーは、スライドショーが配置された場所を示しています。

スライドショーを複製するには：

スライドショーを選択して、"編集">"複製"を選択します。

スライドショーを削除するには：

- 1 削除したいスライドショーを選択します。
- 2 選択したスライドショーの削除は、次の3つの方法のいずれかで行えます：
 - "ファイルを削除" ボタンをクリックします。
 - "Delete" キーを押します。
 - "編集">"消去"を選択します。

スライドショーおよびスライドショーに含まれる写真は、内容領域から削除できますが、オリジナルの写真はハードディスク、iPhoto、Aperture、または Lightroom ライブラリからは削除されません。

TV メニューボタンのテキストまたはスライドショーのグラフィックを編集するには：

- 1 スライドショーを選択して"編集"をクリック、または任意のスライドショーをダブルクリックします。
- 2 "テキスト"タブをクリックして、テキストを編集します。
- 3 "スライドショー"タブをクリックして、ボタングラフィックを編集します。
- 4 スライドショーの任意の写真を選択して、"ボタンピクチャの設定"をクリックします。
- 5 "完了"をクリックします。

写真をスライドショーに追加するには：

メディアブラウザまたはハードディスクから、写真をスライドショーにドラッグします。スライドショーを囲んでいる長方形は、写真が追加されることを示しています。

スライドショーの写真を削除、または並べ替えるには：

- 1 スライドショーを選択して "編集" をクリック、または任意のスライドショーをダブルクリックします。
- 2 "スライドショー" タブをクリックして、次のオプションから任意のものを選択します：
 - 写真を削除するには、写真を選択して "削除" をクリックします。写真はスライドショーから削除されますが、オリジナルの写真はハードディスク、iPhoto、または Aperture ライブラリからは削除されません。
 - 写真の順序を変更するには、写真リストの新しいポジションに写真をドラッグします。写真の間にある黒いバーは、写真が配置される場所を示しています。写真リストの最上部には、ナビゲーションを容易にするため、大小の写真列を切り替えるボタンがあります。
- 3 "完了" をクリックします。

スライドショーの再生時間を調整するには：

- 1 スライドショーを選択して "編集" をクリック、または任意のスライドショーをダブルクリックします。
- 2 "スライドショー" タブをクリックします。
- 3 "スライドの再生時間" をクリックして、各スライドを表示する時間の長さを選択します。スライドショーは、設定時間になると次のスライドに自動的に進みます。また、プレーヤのリモコンにあるチャプタボタンを使用して、次のスライドに手動で進むこともできます。スライドショーを自動的に進めたくない場合で、スライドショーを手動でのみ進めたい場合は、"手動" を選択します。

イメージを進める場合、"手動" をサポートしていないプレーヤもあります。
- 4 "完了" をクリックします。

ビデオの操作

完成したビデオディスクを再生するとき、各ビデオ用のボタンが配置されたメニューが内容領域に表示されます。ビデオの並べ替え、複製、削除はここで行います。ビデオファイルをトリミングして、Toast がディスクに書き込むビデオの部分を決定できます。これは、ハードディスクのオリジナルビデオファイルには影響がありません。

ビデオディスクにチャプタを追加すると、再生中にプレーヤのリモコンにあるチャプタボタンで、ビデオの早送りと巻き戻しができます。

ビデオを並べ替えるには：

- 1 順序を変更したいビデオを選択します。
- 2 内容領域の新しいポジションにビデオをドラッグします。
黒いバーは、ビデオが配置される場所を示しています。

ビデオを複製するには：

ビデオを選択して、"編集">"複製"を選択します。

ビデオを削除するには：

- 1 削除したいビデオを選択します。
- 2 次の任意の方法で、選択したビデオを削除します：
 - "ファイルを削除" ボタンをクリックします。
 - "Delete" キーを押します。
 - "編集">"消去"を選択します。

ビデオは、内容領域から削除されますが、オリジナルのビデオはハードディスクまたは Movies フォルダから削除されません。

TV メニュー ボタンのテキスト、またはビデオのグラフィックを編集するには：

- 1 ビデオを選択して"編集"をクリック、または任意のビデオをダブルクリックします。

- 2 ビデオ編集ウィンドウで"テキスト"タブをクリックして、テキストを編集します。
- 3 ボタングラフィックを変更するには、ボタンピクチャとして使用したいビデオのフレームを選択します。
"再生"ボタンを押して、ビデオを再生します。希望するビデオフレームを見つけたら、"一時停止"をクリックします。また、再生ヘッドを後ろまたは前にドラッグして、希望するビデオフレームが見つかるまでビデオをプレビューすることもできます。
- 4 "ピクチャ設定"をクリックします。
- 5 "OK"をクリックします。

ビデオの一部をトリミング、または編集するには：

- 1 ビデオを選択して"編集"をクリック、または任意のビデオをダブルクリックします。
- 2 プレビューウインドウで2つのトリミングマーカー（ビデオの下にある小さな三角形）を確認できます。

以下のいずれかの方法で、開始マーカーと終了マーカーを調整します。

- マーカーを左右にドラッグします。
- 開始または終了コントロールに時間を入力し、"再生時間"ボックスをクリックしてマーカーをリセットします。

さらに細かい調整を行うには：

- マーカーをクリックし、左右いずれかの矢印キーを押します。
- 開始および終了コントロールの隣にある上向きおよび下向き矢印キーをクリックします。

開始マーカーと終了マーカーの間のビデオが完成ディスクに保存されます。マーカーの範囲外の部分は除外されます。ハードディスクに保存されているオリジナルのビデオは変更されません。

- 3 "OK"をクリックします。



注意：編集操作は非破壊的（ソースを壊さない）です。

ビデオの複製を行って、それぞれ異なったトリミングマークを作成できます。

チャプターマーカを設定するには：

- 1 ビデオを選択して "編集" をクリック、または任意のビデオをダブルクリックします。
- 2 "チャプター" タブをクリックします。
- 3 チャプターマーカは自動、または手動で設定できます。

マーカを自動的に設定するには、"自動" を選択します。プルダウンメニューから以下のいずれかの項目を選択します。

- **なし：**このオプションを選択すると、ディスクにチャプターマーカが表示されません。
- **自動：**このオプションを選択すると、iMovie で設定されたチャプターマーカを使用できます。また、このオプションは、Plug & Burn ビデオの読み込み中に検出されたシーンに基づいてチャプターマーカを割り当てることもできます。38 ページの *Plug & Burn の使用* を参照してください。
- **# 分おき：**このオプションを選択すると、修正された時間間隔でチャプターを割り当てることができます。

チャプターマーカを手動で設定するには：

- a "手動" を選択します。
 - b プレビュー再生ヘッドを希望する位置までドラッグします。
 - c チャプタータブの下部で "追加" ボタンをクリックします。
 - d この手順を繰り返して、マーカを追加します。
- 4 "OK" をクリックします。

- 5 追加したチャプタマーカを基準にシーンメニューをディスクに入れたい場合は、"オプション"パネルの"カスタマイズ"をクリックします。"メニュー"タブをクリックして、"ビデオのシーンメニューを含む"を選択します。詳細については、40ページのビデオディスク設定を参照してください。

Plug & Burn の使用

ビデオディスクを作成する際、Plug & Burn 機能を使用して自動的に DV ビデオカメラからビデオを読み込むことができます。テープ全体、あるいはテープの一部をインポートすることができます。読み込みが完了したら、すぐにディスクの書き込みを開始するか、書き込みを行う前にハードディスクから他のビデオまたはスライドショーを追加してください。

完成したビデオディスクを操作する場合、インポートした各ビデオ用のボタンのあるメニューが表示されます。

ビデオを読み込むには：

- 1 新規 DVD-Video、または Blu-ray ビデオプロジェクトのいずれかを起動します：
 - 28ページのDVDおよびBDビデオディスクの作成を参照してください。Plug & Burn を開始する前に、任意のディスク設定を選択します。
- 2 Firewire ケーブルを介してコンピュータに DV ビデオカメラを接続し、再生 (VCR) モードに設定します。
数秒で、"ビデオカメラ"アイコンが内容領域に表示されます。
- 3 "ビデオカメラ"アイコンの横にあるカメラコントロールを使用して、読み込みを開始するポイントまで早送りまたは巻き戻しを行います。テープの最初から読み込む場合は、この手順は省きます。
- 4 "読み込み"をクリックします。

5 "Plug & Burn" オプションを選択します：

- **クリップの説明：**このビデオのTVメニューにあるメニューボタンにテキストを入力します。
- **読み込み：**読み込むビデオの量を(分で)選択します。"テープすべて"を選択すると、DVテープにあるビデオをすべて読み込みます。
- **テープの巻き戻し / 現在の位置：**"テープの巻き戻し"を選択すると、読み込む前にテープの最初まで自動的に巻き戻しを行います。"現在の位置"を選択すると、テープの現在の位置から読み込みを開始します。

読み込んですぐにディスクへの書き込みを行うか、ディスクを書き込む前にビデオまたはスライドショーを読み込んで追加を行います。

読み込み後すぐにディスクの書き込みを開始するには：

- 1 書き込み可能なブランクディスクを挿入します。
- 2 "読み込み & 書き込み" ボタンをクリックして、リストからレコーダ、および"コピー枚数"などの書き込み設定オプションを選択します。
- 3 "書き込み" をクリックして、作業を続けます。

Toast は DV ビデオカメラを開始し、ハードディスクにビデオを読み込みます。インポートが完了したら、Toast がディスクに書き込みを行います。ディスクへの書き込み中に進捗バーとステータス情報が表示されます。

読み込んでから、書き込む前にビデオまたはスライドショーを追加します。

- "読み込み" をクリックします。

Toast は DV ビデオカメラを開始し、ハードディスクにビデオを読み込みます。読み込みが完了すると、新規のビデオが内容領域に追加されます。次に、ビデオまたはスライドショーの追加を行います。

また、読み込んだビデオをハードディスクに書き出すこともできます。

読み込んだビデオは、書類フォルダの Roxio Converted Items フォルダに一時的に保存されます。読み込んだビデオファイルの容量は非常に大きい（読み込んだビデオの 10 分ごとに 2 GB）、Toast を終了すると自動的に削除されます。オリジナルソースコンテンツは、ビデオカメラの DV テープからは削除されません。

読み込んだ項目をもっと長時間保存できるように基本設定を構成することができます。15 ページの *Roxio Converted Items* を空にするタイミングを設定するを参照してください。

ビデオディスク設定

ミュージック DVD、DVD-Video、または Blu-ray ビデオディスクを作成する際、多彩なオプションからディスクのコンテンツやメニューを選択できます。一般的な設定の一部は "オプション" パネルで使用できます。"オプション" パネルで "カスタマイズ" ボタンをクリックし、"ディスク" または "メニュー" タブをクリックすると、すべての設定にアクセスできます。

"ディスク" タブでは、次の設定が使用可能です。

- **ディスク名：**ディスクの名前を入力します。この名前は、ディスクを Macintosh または Windows コンピュータに挿入する際に表示されます。
- **ディスク挿入時に自動再生する：**このオプションを選択すると、このディスクをプレーヤに挿入した時に、最初のビデオ、スライドショー、またはプレイリストが自動的に再生されます。メインメニューは表示されませんが、プレーヤのリモコンにある "メニュー" ボタンからアクセス可能です。
- **全ての項目を連続して再生する：**このオプションを選択すると、メインメニューに戻らずに、ビデオ、スライドショー、またはプレイリストを順に自動再生します。

- **DVD-ROM のコンテンツを含む：**このオプションを選択すると、ディスクのROM 部分に追加データが含まれます。このデータは、ディスクを Macintosh または Windows で使用する場合にアクセスできます。詳細については、43 ページの *DVD-Video* ディスクにROM データを追加を参照してください。
- **引用元の写真を含める：**このオプションを選択すると、ディスクの別のフォルダにあるスライドショーから引用元である元の写真を最高品質でコピーします。このフォルダは、DVD を Macintosh または Windows コンピュータで使用する際にアクセスできます。

"メニュー" タブでは、次の設定が使用可能です。

- **メニュー タイトル：**メインメニューのタイトルを入力します。
- **メニュー スタイル：**メニューの背景イメージ、テキスト、ボタンのスタイルを選択します。

Toast で作成される DVD のメニューに含まれるボタンは、市販の DVD のメニューおよびボタンに類似しています。最終的なディスクはメニューの検索や、ボタンを選択して、ビデオ、スライドショー、またはプレイリストの再生を行うことができます。

メニューのないディスクを作成するには、スタイルで"メニューなし"を選択します。

- **アスペクト比：**この設定は、ソースビデオのフィールドのアスペクト比を合わせるものです。ほとんどの場合では、Toast がソースビデオのアスペクト比を検出して、自動設定が対応します。
- **ボタン数：**各メニューに表示されるボタンの数を選択します。



注意：メニュースタイルが変われば、一つのメニュースクリーンに表示される各ボタンで適用できるオプションの内容も変わります。

Toast ではディスクに追加するビデオ、スライドショー、またはプレイリスト用のメニューにボタンを追加します。ボタンの数が設定された最大数になると、自動的に新しいメニューが作成されます。

- **ボタンハイライトの色：**DVDの任意のボタンが選択された時に表示されるハイライトの色を選択します。
- **背景色：**メニューの背景色として使用したい色を選択します。選択した任意のメニュースタイルの背景が置き換わります。
- **テキストの色：**ディスクメニューに表示されるテキストに使用する色を選択します。
- **カスタムメニュー背景：**カスタムメニュー背景イメージを追加するには、メディアブラウザからイメージを既存メニューのサムネイルイメージにドラッグアンドドロップします。

カスタムメニュー背景を削除するには、サムネイルを選択して"削除"を押します。

- **ビデオにシーンメニューを含める：**このオプションを選択すると、ディスク上のビデオすべてのメニューにシーンメニューが含まれます。このメニューを使用すると、あらゆるポイントからビデオを再生することができます。
- **スライドショーにスライドメニューを含める：**このオプションを選択すると、ディスク上のスライドショーすべてのメニューにスライドメニューが含まれます。このメニューを使用すると、あらゆるポイントからスライドショーを再生することができます。

- **ミュージックのスマート リストを含める：**このオプションを選択すると、ミュージック DVD の DVD メニューにスマートリストが含まれます。スマートリストは、全てのアーティスト、アルバム、曲のプレイリストを自動的に作成します。
- **シャッフル再生を含める：**このオプションを選択すると、メニューに各スライドショー、プレイリスト、およびスマートリストの "シャッフル" ボタンが含まれます。再生中に "シャッフル" ボタンをクリックすると、ディスクの写真、またはミュージックトラックがランダムに再生されます。

DVD-Video ディスクに ROM データを追加

DVD-Video ディスクを作成する際、完成したディスクのコンテンツを Mac、または PC で表示する場合のみアクセス可能になる追加データ ファイルをディスクに追加することができます。DVD をセットトッププレーヤで再生する場合、これらの追加ファイルは DVD プレーヤでは無視されます。

DVD-Video ディスクに ROM データを追加するには：

- 1 内容領域に好きなビデオファイルを追加し、DVD-Video プロジェクトを準備します。
- 2 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションパネルを表示します。
- 3 "DVD-ROM のコンテンツを含む："チェックボックスが選択されていない場合は、クリックします。これにより "変更" ボタンがアクティベートされます。
- 4 "変更" ボタンをクリックします。
- 5 画面の指示に従って、ファイルとフォルダをディスクの ROM 部分に追加します。
- 6 "OK" をクリックします。
- 7 書き込み可能なブランク DVD を挿入します。

- 8 必要に応じて"オプション"パネルで直接追加オプションを選択するか、"カスタマイズ"をクリックします。
- 9 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 10 Toast ウィンドウの右下にある赤の"書き込み"ボタンをクリックします。
- 11 "書き込み"をクリックして、作業を続けます。

ディスクエンコード設定

ミュージック DVD、DVD-Video または Blu-ray ビデオを作成する際、ビデオとオーディオのエンコードに対するさまざまなオプションを選択できます。一般的な設定の一部は"オプション"パネルで使用できます。

エンコード設定を変更するには：

- 1 新規のミュージック DVD Start a new ミュージック DVD またはビデオディスクプロジェクトを開始します：
 - 101 ページのミュージック DVD の作成を参照してください。
 - 28 ページの DVD および BD ビデオディスクの作成を参照してください。
- 2 "オプション"パネルで"カスタマイズ"をクリックし、"エンコード"タブを選択します。
- 3 "自動"または"カスタム"を選択します：
 - **自動**：このオプションを選択すると、ビデオおよびオーディオの設定をエンコードし、品質を最大限向上させてほとんどのコンテンツをディスクに書き込むことができます。

- **カスタム**：このオプションを手動で選択して、ビデオとオーディオのエンコードオプションを設定します。このオプションは、ビデオおよびオーディオのエンコード専門用語について理解している方のみにお勧めします。
- 4 "自動"を選択する場合は、ビデオ品質を選んでください。
- **標準**：人が話している様子などの単純なビデオに適しています。処理時間が最も早い方法です。
 - **高**：ほとんどのビデオに適しています。標準的な処理時間の方法です。
 - **最高**：速い動作などの複雑なビデオに適しています。処理時間が最もかかる方法です。
- 5 "カスタム"を選択する場合は、ビデオエンコードのオプションを選んでください。
- **平均的なビットレート**：ビデオエンコーダに、希望する平均的な使用ビットレートを設定します。
 - **最大ビットレート**：ビデオエンコーダに、最大ビットレートを設定します。
最小ビットレートは、次の公式を使用して、上記の2つの値から導かれます：
$$\text{最小値} = (2 \times \text{平均値}) - \text{最大値}$$
 - **動き予測**：ビデオストリームでのピクセルの動きの検索に使用する方法を選択します。この設定は、最終的な品質と処理時間に大きく影響します。動き予測を向上すると、処理時間が長くなります。
 - **Half-PEL**：動き予測は、あるフレームから次のフレームにわずか2分の1ピクセルしか動かないピクセルを予測する場合に選択します。この設定は通常は有効になっており、品質よりも速度を優先する場合のみ無効にします。
 - **再エンコード**："入"を選択すると、全てのソースビデオを再エンコードします。"切"を選択すると、ソースビデオの再エンコードは行われません。"自動"を選択すると、標準以外のソースビデオの再エンコードのみを行います。

- **優先フィールド** : この設定は、ソースビデオのフィールドの順序を合わせるものです。DVでは通常下のフィールドが最初ですが、他のビデオタイプでは異なる場合があります。ほとんどの場合では、Toastがソースビデオのフィールドの順序を検出して、自動設定が行われます。
 - **アスペクト比** : この設定は、ソースビデオのフィールドのアスペクト比を合わせるものです。ほとんどの場合では、Toastがソースビデオのアスペクト比を検出して、自動設定が対応します。
- 6 "カスタム"を選択する場合は、オーディオエンコードのオプションを選んでください。
- **オーディオフォーマット** : PCM
 - **ダイナミックレンジ圧縮** : ダイナミックレンジ圧縮を有効にすると、会話部分をより聞き取りやすくするため、特に低い音量で聞く場合に、大きな音とソフトな音の間にレエジを減少させます。

7 "OK" をクリックします。



注意：また、Toast が最初に設置したデフォルト設定に、エンコードをリセットしたい場合は、"デフォルトのリセット" をクリックすることもできます。

Toast 設定には、ビデオディスクの適切な TV 規格を設定するオプションが含まれています。

TV 規格の環境設定を変更するには：

- 1 "Toast" " 初期設定 " を選択します。
- 2 "ビデオ" タブをクリックします。
- 3 TV 規格の選択：
 - **NTSC**：北米、日本、南米の一部、およびアジアでテレビと互換性のあるディスクを作成します。
 - **PAL**：欧州とアジアのほとんど、南米の一部でテレビと互換性のあるディスクを作成します。
- 4 "基本設定" を閉じます。

エンコードした項目は、書類フォルダの Roxio Converted Items フォルダに一時的に保存されます。これらの項目は追加ディスクプロジェクトで使用でき、再エンコードの必要はありません。一時ファイルは大容量になる可能性があるため、Toast を終了すると自動的に削除されます。



注意: オリジナルのソースコンテンツは、ハードディスクから削除されません。

読み込んだ項目をもっと長時間保存できるように基本設定を構成することができます。15 ページの *Roxio Converted Items* を空にするタイミングを設定するを参照してください。

VIDEO_TS フォルダからの DVD の作成

既存の DVD-Video VIDEO_TS フォルダから DVD を作成し、DVD ドライブ、および DVD 再生ソフトウェアを搭載した Macintosh または Windows のセットトップ DVD プレーヤで再生することができます。

一部の VIDEO_TS フォルダは大きすぎるため、標準的な記録容量 4.7 GB の DVD に書き込む必要が生じる場合があります。Toast はこのビデオを圧縮して、標準 DVD に書き込むことができますが、レコーダがデュアルレイヤの書き込み可能な DVD をサポートする場合は、このフォルダからデュアルレイヤ DVD ビデオを作成できます。

Toast では、以下の 2 種類のフォーマットオプションを用意しています。"Video_TS" フォルダを選択し、別のディスクに各 Video_TS フォルダを書き込みます。複数の Video_TS フォルダを 1 枚のディスクに書き込む場合は "VIDEO_TS コンピレーション" を選択します。このトピックでは、Video_TS フォルダフォーマットについて説明します。ビデオコンピレーションの作成については、52 ページの *VIDEO_TS コンピレーションの作成* を参照してください。

VIDEO_TS フォルダから DVD を作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "ビデオ" をクリックします。
- 1 フォーマット選択メニューで "VIDEO_TS フォルダ" を選択します。
- 2 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。

- **Fit-to-DVD ビデオ圧縮を使用する：**Fit-to-DVD は、ビデオを自動的に圧縮し、標準 4.7 GB の書き込みが可能な DVD に書き込みを行います。圧縮をすることで、ビデオの品質が若干低下する可能性があります、オーディオの品質は変わりません。



注意：デュアルレイヤ DVD に書き込む場合は、圧縮は行われません。

- 3 VIDEO_TS フォルダを、ご使用のハードディスクの内容領域にドラッグアンドドロップします。
コピーする情報の要約が内容領域に表示されます。

- 4 "オプション" をクリックして、任意の Fit-to-DVD 設定を選択します：

特定の言語およびフォーマットでメインムービーのみのコピーを選択できます。これにより、必要な圧縮の量が減少し、品質を最大限向上させ、ディスクの空き容量を利用できるようになります。50 ページのコピーオプションの変更を参照してください。



注意：複数の DVD-Video ディスクを連続して書き込みたい場合、内容領域に VIDEO_TS フォルダを追加し、各ディスクに対してコピーオプションを選択します。

- 5 書き込み可能なブランク DVD を挿入します。
- 6 **オプション：**画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast は、セットトップ DVD プレーヤと互換性を持たせるため、書き込み中に、ブランクの AUDIO_TS フォルダをディスクに自動的に追加します。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。複数の VIDEO_TS フォルダを書き込む場合、ディスクごとにブランクの書き込み可能 DVD を挿入するよう指示するダイアログが表示されます。

ディスクイメージを保存して Toast Image マウンタを使用すれば、実際にディスクに書き込む前に DVD をプレビューできます。詳細については、30 ページの *DVD-Video のプレビュー* を参照してください。



注意： 複数の VIDEO_TS フォルダを同時に書き込む場合、" ディスクイメージで保存 " を使用してください。ユーザーによる入力は指示せず、Toast が各 VIDEO_TS フォルダを処理します。これらのイメージファイルは後で書き込むこともできます。

コピーオプションの変更

Fit-to-DVD 機能で、標準 4.7 GB 書き込み可能 DVD に収まるようにビデオを圧縮します。圧縮をすることで、ビデオの品質が若干低下する可能性があります。オーディオの品質は変わりません。デフォルトでは、すべてのメニュー、ビデオ、オーディオを含め、ディスク全体がコピーされるように設定されています。特定のビデオ、オーディオ、言語を含む、または除外することもできます。不要なコンテンツを省くことにより、圧縮量を減らし、品質と使用可能なディスク領域を最大にすることができます。

コピーオプションを変更するには：

- 1 "Fit-to-DVD ビデオ圧縮" をクリックして、内容領域にソースを追加します。
- 2 "オプション" ボタンをクリックします。
- 3 "ビデオ" ドロップダウンメニューを選択し、コピーしたいビデオを選択します。
 - **すべて：** ビデオすべてをコピーする場合、選択します。メニューすべてが含まれます。

- **メイン**：一番長いビデオを 1 本のみコピーする場合に選択します。メニューは含まれません。
- **カスタム**：収録したい特定のビデオを選択する場合に使うオプションです。メニューは含まれません。



注意："メイン"、または"カスタム"を選択した場合、コピーされたディスクにはメニューは含まれていませんが、ディスクを挿入すると、自動的に最初にビデオが再生されます。ディスクに複数のビデオが含まれる場合、連続してすべてのビデオが順番に再生されます。DVD プレーヤのタイトルメニューで、ビデオを選択することもできます。

Apple DVD Player ソフトウェアが Mac にインストールされている場合、ビデオのサムネイルの小さな "再生" ボタンをクリックしてビデオをプレビューすることができます。

- **言語**：どの言語を含めるかを選択します。言語の数を最小化することで、DVD にさらに空き容量を提供できるため、ビデオの品質が向上します。
- 4 "ビデオ" ドロップダウンメニューを選択し、コピーしたいビデオを選択します。
- **すべて**：各ビデオにオーディオすべてを含める場合に選択します。
 - **メイン**：各ビデオの主要オーディオ。



注意：ビデオのオプションを "カスタム" に設定した場合、オーディオドロップダウンメニューは表示されません。その代わりに、各ビデオのオーディオと言語オプションを選択できます。



注意: オーディオ、または言語を削除すると、コピーしたオーディオ設定メニューとセカンダリオーディオが予定通りに動作しなくなる可能性があります。ただし、メインオーディオとビデオは希望通りに動作します。最高の結果を得るには、"すべて"を選択します。

選択を行った通りに、圧縮容量とビデオ品質インジケータが変更されます。メインムービーのみを含めて、言語とオーディオの数を減少させる場合、インジケータは完成したDVDの品質が向上したことを示します。

- 5 "OK" をクリックし、コピー作業を続けます。

VIDEO_TS コンピレーションの作成

複数のDVD-Video VIDEO_TS フォルダを一枚のディスクに集めたDVDを作成することが可能です。作成したディスクは、セットトップDVDプレーヤ、またはDVDプレーヤを搭載したMacintoshやWindowsで再生できます。

一部のVIDEO_TS フォルダは大きすぎるため、標準的な記録容量4.7 GBのDVDに書き込む必要が生じる場合があります。Toastはこのビデオを圧縮して、標準DVDに書き込むことができますが、レコーダがデュアルレイヤの書き込み可能なDVDをサポートする場合は、このフォルダからデュアルレイヤDVDビデオを作成できます。

これは一枚のDVD-Video ディスクに複数のVIDEO_TS フォルダをおさめたい場合、最適な選択です。

VIDEO_TS コンピレーションディスクを作成するには：

- 1 Toastのメインウィンドウで"ビデオ"をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで"VIDEO_TS コンピレーション"を選択します。
- 3 VIDEO_TS フォルダを、ご使用のハードディスク、またはメディアブラウザの内容領域にドラッグアンドドロップします。

コピーする情報の要約が内容領域に表示されます。

- 4 "オプション"をクリックして、任意のFit-to-DVD設定を選択します。詳細については、50ページの「コピーオプションの変更」を参照してください。
- 5 書き込み可能なブランク DVD を挿入します。
- 6 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の「書き込み」ボタンをクリックします。
Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

BDMV フォルダディスクの作成

許可を受けた有効な BDMV フォルダを使用して、Blu-ray ビデオディスクを作成できます。BDMV フォルダには Blu-ray ディスクのビデオとオーディオコンテンツ用のメディアファイルが保存されており、ディスクのルートレベルに配置されています。

Toast、またはその他の Blu-ray Disc™ オーサリングアプリケーションで作成された BDMV フォルダがある場合、最適な選択です。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサリングが含まれていません。

BDMV フォルダディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで「ビデオ」をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで「BDMV フォルダ」を選択します。
- 3 BDMV フォルダを内容領域にドラッグアンドドロップします。
コピーする情報の要約が内容領域に表示されます。

- 4 ブランクの書き込み可能な Blu-ray ディスクを挿入します。ビデオがシングルレイヤのディスクにおさまらない場合、デュアルレイヤ Blu-ray ディスクが必要なソースビデオは圧縮されません。
- 5 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 6 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。
Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

AVCHD アーカイブの作成

AVCHD カメラのコンテンツ全体を 1 枚または複数のディスクにバックアップしてアーカイブ化するプロジェクトです。AVCHD ビデオカメラは、通常一枚の DVD、または一枚の Blu-ray ディスクに書き込むより多くのビデオを保存できます。

ビデオを複数の DVD、または Blu-ray ディスクに分割するほか、作成した各ディスクを Toast や iMovie などのアプリケーションで AVCHD ビデオソースとして使用することもできます。これらのアプリケーションは、各ディスクを AVCHD ビデオカメラとして扱います。

AVCHD アーカイブを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "ビデオ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "AVCHD アーカイブ" を選択します。
- 3 AVCHD ビデオカメラを USB 接続でコンピュータに接続し、Mac がビデオにアクセスできるよう適切なモードにセットされているか確認します。ほとんどのビデオカメラで、再生モードがこれにあたります。

ビデオカメラには AC 電源を接続することを推奨します。ビデオカメラ側で AC 電源の接続を要求する場合があります。

-
- 4 "コピー元"プルダウンメニューから"AVCHD ソース"を選択します。AVCHD ビデオカメラは通常、取り外し可能なボリューム、またはドライブとして表示されます。
 - 5 ブランクの書き込み可能な DVD、または BD ディスクを挿入します。
 - 6 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
 - 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

複数のブランクディスクが必要な場合、書き込み開始の前に必要なディスクの枚数が表示されます。



注意：ムービーフォルダで"ビデオプレビューの保存"のオプションをオンにできます。これにより、ムービーフォルダ内でビデオを低解像度のプレビューで表示でき、複数のディスクを検索する代わりに、ハードディスクにあるアーカイブ化した AVCHD ビデオを素早く参照することができます。

ライブ画面キャプチャを使用してビデオを作成する

ライブ画面キャプチャを使用して生成された動画から DVD を作成し、ナレーションを追加します。

ライブ画面キャプチャを開くには

- 1 Toast Titanium で、"Extras" メニューをクリックし、"画面キャプチャ" を選択します。

ライブ画面キャプチャの使用方法については、20 ページの *ライブ画面キャプチャ* を参照してください。

Toast Slice を使用してビデオを編集する

Toast Slice を使用すると、動画ファイルの不要部分を容易に特定してトリミングで削除し、必要部分だけをビデオファイルとしてエクスポートできます。または Toast Titanium、MyDVD、または iMovie で開くこともできます。

Toast Slice を開くには

- 1 Toast Titanium で、"Extras" メニューから "Toast Slice" を選択します。

Toast Slice を Toast Slice アプリケーションで使用する方法については、"ヘルプ" > "Toast Slice ヘルプ" を参照してください。

ビデオを編集

ビデオファイルを変換、またはオンライン共有サイトに公開する場合、プロジェクトを完成させる前に Toast を使って切り取り、トリミング、プレビュー、またはオーディオ効果を適用することができます。

Toast Slice を使用して、ビデオを迅速にトリミングしてエクスポートすることもできます。詳細については、56 ページの *Toast Slice* を使用してビデオを編集するを参照してください。

開始ポイントと終了ポイントを調整するには：

- 1 編集したいビデオクリップのそばにある内容領域で "編集" をクリックします。
- 2 ビデオの開始ポイントと終了ポイントを調整するには、タイムラインのすぐ下で、左右の端にある開始マーカーと終了マーカーをドラッグします。
- 3 それぞれのマーカーをドラッグすると、プレビューウィンドウにマーカーの現在の位置にあたるビデオが表示されます。
- 4 時間を入力するか、ウィンドウの開始 / 終了フィールドのそばにある矢印を使用して、微調整を行うことができます。
- 5 開始フィールドのすぐ下にある "リセット" をクリックして、開始マーカーをリセットします。終了マーカーをリセットする場合は、終了フィールドの下にある "リセット" をクリックします。
- 6 "OK" をクリックして編集内容を承認するか、以下の操作を続行して、ビデオの中から選択した箇所を削除します。

ビデオから選択した箇所を削除するには：

- 1 クリップの中から選択した箇所を切り取る、または削除するには、タイムラインのトップにある再生ヘッド矢印を削除したいポイントまで動かします。
- 2 "再生" ボタンのすぐ右にある "マーカーを挿入" ボタンをクリックします。

- 3 タイムラインの下部で、再生ヘッドのすぐ下に矢印が2つ表示されます。
 - 4 タイムラインの下に挿入された左右の矢印をドラッグし、削除したいビデオの部分が矢印の間に収まるようにします。矢印の間にある削除対象の領域は、再生ヘッドを新しい位置に動かすまで、オレンジ色に表示されます。
 - 5 再生ヘッドを新しい位置に動かし、削除したいビデオの領域すべてにマーカーを挿入します。
 - 6 ビデオの部分削除を取り消すには、タイムラインで対象となる領域をクリックし、キーボードの "Delete" ボタンを押します。
 - 7 編集が完了したら、"OK" をクリックします。
-



注意： 開始ポイントと終了ポイントを調整、またはビデオから一部分を削除した変更箇所は Toast と完成したプロジェクトでのみ確認できます。編集作業は非破壊的ですので、オリジナルのビデオファイルは安全に保管され、変更を加えられることはありません。

オーディオ効果を適用するには：

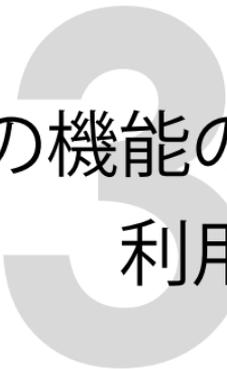
- 1 オーディオ効果でエンハンスしたいビデオクリップの横にある内容領域で "AU フィルタ" ボタンをクリックします。
トラックポップアップメニューで選択したビデオクリップとともにサウンドエフェクトウインドウが表示されます。
- 2 エフェクトポップアップメニューから適用したいエフェクトを選択します。サードパーティのオーディオユニットプラグインをインストールしていない場合は、インストール済みの選択肢が表示されます。サードパーティのオーディオユニットプラグインをインストールしていれば、一覧の中に含まれています。
- 3 エフェクトのオプションを必要に応じて変更します。

- 4 ビデオクリップに2番目、または3番目のエフェクトを適用したい場合は、エフェクト番号2、またはエフェクト番号3のボタンをクリックし、2番目、または3番目のエフェクトを選択します。それぞれの設定を調整します。
- 5 適用したエフェクトをプレビュー表示するには、内容領域でビデオの隣になる"編集"、次に"再生"ボタンをクリックします。適用したオーディオエフェクトが含まれたプレビューが表示されます。
- 6 完了したらサウンドエフェクトウインドウを閉じて、プロジェクトを完了させます。



注意：オーディオエフェクトを適用したビデオクリップの変更箇所は Toast と完成したプロジェクトでのみ確認できます。編集作業は非破壊的ですので、オリジナルのビデオファイルは安全に保管され、変更を加えられることはありません。

その他の Toast の機能の 利用



本章の内容

ディスク情報の表示	62
ディスクイメージの保存	62
ディスクイメージのマウント	63
ファイルまたはフォルダの比較	65
テンポラリパーティションの作成	66

ディスク情報の表示

レコーダのディスクがブランクか書き込み済みかについて、詳細情報を表示することができます。この機能は、CD、DVD、または Blu-ray レコーダでのみ動作します。



注意：ディスクがお使いのレコーダと互換していることを確認してください。たとえば、DVD レコーダで Blu-ray Disc のディスク情報を表示させることはできません。

ディスク情報を表示するには：

- 1 ブランクディスク、または使用済みディスクをレコーダに挿入します。
- 2 "レコーダ">"ディスク情報"を選択します。

"ディスク情報" ダイアログが開きます。この"メディア"セクションにはディスクそのものに関する情報(使用可能な空き容量、対応書き込み速度、製造者 ID など)が、"コンテンツと詳細"セクションにはディスクの内容に関する情報(個別のトラックやセッション、CD-TEXT、ISRC コード)が含まれています。11 ページのディスクについてを参照してください。

ディスクイメージの保存

プロジェクトをディスクに書き込む代わりに、それをディスクイメージファイルとして保存することができます。ディスクイメージファイルとは、ハードディスク上に保存される単一のファイルのことで、ここでは CD、DVD、または Blu-ray ディスクの作成に必要なすべてのデータやフォーマット情報が含まれています。イメージファイルには、すべてのソースデータも入っています(データへの参照しか入っていない、保存済み Toast プロジェクトと対照的です)。

また、ディスクイメージファイルは、無駄な空白ディスクの使用を防ぐためにも使われます。マウントされたイメージファイルは、コンピュータ上で実際のディスクのように見え、動作します。たとえば、お使いの Mac にある DVD プレーヤを使用して、ディスクに書き込むことなく、DVD ビデオプロジェクトのディスクイメージを作成し、出力をプレビューできます。その内容が良ければ、そのイメージファイルをディスクに書き込みます。内容に満足できない場合は、ファイルを消去して、最初からやり直すだけでよく、空白メディアを無駄にすることがありません。

さらに、ディスクイメージファイルには、ドライブに挿入したディスクよりも高速にアクセスできるという利点に加え、ノート PC ユーザーにとっては、バッテリーの駆動時間が長くなるという利点もあります。63 ページの [ディスクイメージのマウント](#) を参照してください。

ディスクイメージは、Toast が対応するすべてのディスクタイプから作成できます。

プロジェクトをイメージファイルとして保存するには：

- 1 通常と同じように、ディスクのプロジェクトを設定します。
- 2 "ファイル">"ディスクイメージで保存 ..." を選択します。
- 3 ファイル名を入力し、保存先を選択します。

デフォルトでは、Toast イメージマウンタや、MacOSX のディスクユーティリティプログラムと互換性を持つ Mac ディスクイメージファイルが作成されます。(オーディオ CD イメージを除く)。Toast を使用してクロスプラットフォーム (Mac と PC) なディスクイメージファイルを作成することもできます。

ディスクイメージのマウント

以前作成したディスクイメージのファイルをマウントすることができます。マウントされたディスクイメージは、光学ドライブに挿入された実際の物理ディスクと同じように動作し、デスクトップ上に表示されます。

Toast をインストールしてから初めてイメージファイルをマウントする場合は、管理者パスワードを入力するよう求められます。一度マウントを実行すれば、それ以降は、イメージファイルのマウントにパスワードを入力する必要がなくなります。管理者権限を持っていない場合は、Toast でイメージファイルをマウントすることはできません。

メニューからディスクイメージファイルをマウントするには：

- 1 "ユーティリティ">"ディスクイメージのマウント ..." を選択します。
- 2 開くイメージファイルを選択します。
- 3 "開く" をクリックします。

イメージがマウントされると、デスクトップ上にディスクのアイコンが表示されます。

"マウント" を使用してディスクイメージファイルをマウントするには：

- イメージファイルを Ctrl キーを押しながらクリックし、"サービス" の後、"マウント" を選択します。

イメージをマウントするために、Toast が起動している必要はありません。

ディスクイメージファイルをアンマウントするには：

- デスクトップから Dock のゴミ箱に、ディスクアイコンをドラッグします。



警告：ハードディスクからイメージファイルを削除する必要がでてくるまで、イメージファイルをゴミ箱にドラッグしないでください。

ファイルまたはフォルダの比較

ファイルやフォルダの内容が一致しているかを確認するために、それらを比較することができます。これを行うことにより、元のファイルと作成したコピーが同一内容かを二重にチェックできます。

"比較"は、Toastがディスクの書き込みの後に実行する検証とは違います。"検証"は、ソースデータを書き込んだディスクと比較するだけですが、"比較"では2つのファイルやフォルダ、あるいはハードディスクなど任意の2つのデータセットを比較できます。データを比較する場合、比較はそれぞれのファイルを確認しますが、検証はデータのブロックだけを比較します。どちらの結果も正確ですが、比較の方が精密で、消失したファイルや損傷を受けたファイルを的確に示すことができます。

フォーマットまたはファイルを比較するには：

- 1 "ユーティリティ">"比較"を選択します。
- 2 以下のポップアップからフォルダ、またはファイルのどちらを比較するかを選択します。
 - **フォルダを比較**：任意の2つのフォルダ、ハードディスク、ディスクを比較します。
 - **ファイルを比較**：任意の2つのファイルを比較します。
- 3 "オリジナル"をクリックします。
- 4 比較元となるデータを選択して、"開く"をクリックします。
- 5 "コピー"をクリックします。
- 6 コピー元となるデータを選択して、"開く"をクリックします。
- 7 "開始"をクリックします。

進捗バーで比較作業の状況を確認できます。オリジナルのデータにあり、コピー先から消失しているデータは、リストに表示されます。

テンポラリパーティションの作成

ハードディスク上にテンポラリパーティションを作成して、ディスクに書き込むデータの設定に使用することができます。テンポラリパーティションを使用することにより、データのレイアウトやウィンドウのアレンジ / 表示方法をコントロールすることができます。

テンポラリパーティションを作成するには：

- 1 "ユーティリティ">"テンポラリパーティションの作成"を選択します。
- 2 パーティションのサイズを入力します。そのパーティションから作成するディスクに適切なサイズを選択してください。たとえば、CDには650MBが、DVDには4300MBが適当です。
- 3 以下のパーティションのファイルシステムフォーマットを選択します。
 - **Mac OS 拡張**：Mac OS 8.1 以上 (Mac OS X システムも含む) で使用するディスクの場合は、このオプションが最適です。
 - **Mac OS 標準**：Mac OS 8 以下が起動するコンピュータで使用するディスクの場合に、選択します。
 - **UNIX ファイルシステム**：UNIX オペレーティングシステムで使用するディスクの場合に、選択します。
- 4 "OK" をクリックします。

Toast では、デスクトップでパーティションをマウントします。このパーティションに、ファイルやフォルダを追加することができます。

このパーティションをディスクに書き込むには、"ディスクコピー" フォーマットを使用して、"コピー元" メニューからパーティションを選択します。113 ページの *ディスクのコピー* を参照してください。

ISO 9660 データ ディスクのテンポラリパーティションを使用することもできます。87 ページの *ISO 9660 ディスクの作成* を参照してください。

データディスクの作成

4

本章の内容

データディスクとは	68
データディスクの種類	68
データディスク作成の概要	70
複数のレコーダにプロジェクトを書き込む	71
Mac 専用ディスクの作成	73
Mac と PC ディスクの作成	80
DVD-ROM (UDF) ディスクの作成	85
ISO 9660 ディスクの作成	87
写真ディスクの作成	88
Roxio Secure Burn でディスクを暗号化する	90

データディスクとは

データディスクとは、ファイルやフォルダが収容された CD、DVD または Blu-ray ディスクのことです。データディスクは、Mac や PC などのコンピュータで使用するように作られています。データディスクを使用して重要な情報のバックアップを取ったり、写真を保存したり、友人や家族とファイルを共有することができます。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサーリングが含まれていません。

データディスクの種類

Toast では様々なデータディスクを作成できます。ニーズに最も合うディスクを選択してください。

- **Mac のみ：** Macintosh コンピュータでのみ使用できるディスクです。Windows コンピュータでディスクのコンテンツにアクセスする必要がある場合は、データを保存するための最適な選択です。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成* を参照してください。
 - **Mac および PC：** このディスクは、Macintosh または Windows コンピュータのいずれかで使用することができます。データを保存して PC ユーザーと共有する場合に、最適な選択です。80 ページの *Mac と PC ディスクの作成* を参照してください。
-

注意： "Mac 専用" と "Mac & PC 用" は、いずれのフォーマットもデータスパンニング機能をサポートしており、カスタムアイコンを定義することができます。

- **DVD-ROM (UDF)：** 有効な DVD ビデオコンテンツが収容されている場合は、DVD プレーヤーだけでなく、Macintosh または Windows コンピュータ上で使用することができます。85 ページの *DVD-ROM (UDF) ディスクの作成* を参照してください。

- **ISO 9660**：このディスクには、Macintosh、Windows、Unix ベースのシステムなど、さまざまなオペレーティングシステムで使用できるように標準ファイルシステムが採用されています。87 ページの *ISO 9660 ディスクの作成* を参照してください。
- **写真ディスク**：Macintosh または Windows コンピュータのいずれでも使用することができるディスクで、写真をアーカイブ化して共有することができます。イメージをフルクオリティで保存し、Mac 上で全画面のスライドショーを表示したり、iPhoto ライブラリに直接インポートすることができます。新しいソフトウェアをインストールする必要はありません。88 ページの *写真ディスクの作成* を参照してください。

データディスク作成の概要

このセクションでは、Toast を使用したデータ ディスク作成のための基本操作を説明しています。

データディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで " データ " をクリックします。
- 2 ディスクフォーマットを選択します。たとえば、" Mac 専用 " を選択します。
- 3 必要に応じて、オプションの設定を選択します。
- 4 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、ファイルとフォルダをディスクに追加します。メディアブラウザでファイルまたはフォルダを選択し、ブラウザの下部にある " 追加 " ボタンをクリックします。
- 5 **オプション：**また、項目の並べ替えや名前の変更、内容領域からの削除を行うことも可能です。78 ページの *データコンテンツの使用* を参照してください。
- 6 ブランクの書き込み可能な CD、DVD、または Blu-ray ディスクを挿入します。
- 7 **オプション：**画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 8 Toast ウィンドウの右下にある赤の " 書き込み " ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

注意：データプロジェクトは DiscCatalogMaker RE で自動的にカタログ化され、ディスクコンテンツのトラッキングや検索も簡単に行えます。このオプションは、ディスクの書き込みを開始すると表示されるレコーダ設定ダイアログの " 詳細 " タブでオフにできます。

複数のレコーダにプロジェクトを書き込む

Toast は、複数の CD、DVD、Blu-ray レコーダにプロジェクトを同時に書き込みできるようになりました。ここでの手順は、データ、オーディオ、ビデオ、コピープロジェクトなど、複数レコーダのサポートが使用できるすべてのディスクプロジェクトに適用されます。

複数のレコーダにプロジェクトを書き込むには：

- 1 プロジェクトを準備し、書き込みを開始できる状態になったら、画面下部の保存先ポップアップメニューで " 複数のレコーダを選択 " を選択します。
- 2 赤の " 書き込み " ボタンをクリックします。
- 3 複数のレコーダ設定ウィンドウが表示されます。プロジェクトの書き込みに使用する各レコーダについて：
 - a ドライブ名の隣にあるチェックボックスをクリックし、チェックマークが見えるようにします。
 - b 適切な種類のディスク（CD、DVD、または Blu-ray ディスク）をドライブに挿入します。ドライブトレイを開く場合は、画面の " 取り出し " ボタンを使用します。
 - c ブランクのディスクが挿入されているか、各ドライブの状態を確認します。

注意：各ドライブには同じ種類のディスクを使用してください。CD および DVD ディスクのいずれにもプロジェクトが収まるとしても、あるドライブでは CD を書き込み、別のドライブでは DVD を書き込むことはできません。すべてのドライブに同じブランドとモデルのディスクを使用することをおすすめします。

- 4 **オプション：**各ドライブにプロジェクトを書き込む際の書き込み速度を選択します。選択したドライブ間で共通する速度しか選択できません。
- 5 赤の " 書き込み " ボタンをクリックして、プロジェクトの書き込みを開始します。

注意：システム、使用するドライブの数、コンピュータへの接続方法（内蔵、USB、FireWire）によって、パフォーマンスが異なります。構成が異なる複数のレコーダに同時に書き込むと、書き込み速度が低下し、各ディスクを別々に書き込む場合より時間がかかる可能性があります。

Mac 専用ディスクの作成

このディスクには、あらゆるファイルやフォルダを保存することができますが、Macintosh コンピュータでのみ使用可能になります。また、データスパニング、圧縮、暗号化、カスタムアイコン、および背景などの機能をサポートしています。Windows コンピュータでディスクのコンテンツにアクセスする必要がある場合は、データを保存するための最適な選択です。

Mac 専用ディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "データ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "Mac" を選択します。
- 3 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。
 - **スパン中ファイルを分割しない**：1 枚のディスクに収まらない場合のみ、ファイルを分割します。
 - **ディスクウィンドウの自動オープン**：Macintosh に挿入されたときに、ディスクのメインウィンドウを自動的に開くようにする場合は、このオプションを選択します。
 - **圧縮を使用**：書き込む前にディスク内容を圧縮する場合は、このオプションを選択します。
 - **暗号を使用**：暗号化し、このディスク内容にアクセスするときにパスワードを要求する場合は、このオプションを選択します。

75 ページの *圧縮と暗号化* を参照してください。

- 4 追加オプション設定は "詳細" をクリックします：
 - **ディスク名**：ディスクの名前を入力します。
 - **アイコン**：ディスクのカスタムアイコンを選択します (76 ページのカスタムアイコンと背景を参照してください)。
 - **ディスク表示**：ディスクアイコン、一覧、またはブラウザのデフォルトファインダビューを選択します。
 - **バックグラウンド**：ディスクのカスタム背景色または写真を選択します (76 ページのカスタムアイコンと背景を参照してください)。
- 5 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、ファイルとフォルダをディスクに追加します。
- 6 書き込み可能なブランクディスクを挿入します。
- 7 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 8 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。
 - **マルチセッション CD**：データ CD を作成し、後で追加のデータセッションを書き込めるように、ディスクを "オープン" な状態にしておきたい場合、画面下部の "取り出し" ボタンの近くにある "設定" ボタンをクリックします。"高度な設定" タブをクリックして、書き込みセッションを選択します。容量を超えるか、ディスクの書き込みを "閉じる" までは、続けて CD にデータを追加することができます。各書き込みセッションは、デスクトップ上にユニークなディスクアイコンとして表示されます。これは、Mac OS の通常の動作であり、Toast では制御していません。マルチセッション DVD または Blu-ray ディスクは作成できません。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

書き込み中のファイルとフォルダが 1 枚のディスクの容量を超える場合は、Toast によって、このデータが複数のディスクへ自動的にスパンされます。82 ページのディスクのスパンニングを参照してください。

圧縮と暗号化

複数のディスクにスパンされない Mac 専用のデータディスクに書き込んでいる場合は、書き込み前に内容を圧縮して暗号化することができます。Mac OS X システムではどの場合も、ディスク内容にアクセスすることができます。Toast では、内容を解凍または復号化する必要はありません。

Mac 専用ディスクを圧縮するには：

- 1 ディスクを通常通りに準備します。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成* を参照してください。
- 2 必要に応じて、Toast ウィンドウの右上にある "オプション" ボタンをクリックして、オプションパネルを開きます。"圧縮を使用" をクリックします。
- 3 赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

内容が1つのファイルに圧縮され、ディスクに書き込まれます。

圧縮ファイルにアクセスするには：

- 1 ディスクをドライブに挿入します。
ディスクには、圧縮された内容の入った1つのファイルがあります。
- 2 圧縮ファイルをダブルクリックします。
ファイルはデスクトップに解凍されます。

Mac 専用ディスクを暗号化するには：

- 1 ディスクを通常通りに準備します。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成* を参照してください。
- 2 必要に応じて、Toast ウィンドウの右上にある "オプション" ボタンをクリックして、オプションパネルを開きます。"暗号を使用" をクリックします。
- 3 赤の "書き込み" ボタンをクリックします。
- 4 ダイアログが表示されたら、パスワードを入力して "OK" をクリックします。

警告：パスワードは安全な場所に保管してください。パスワードを忘れた場合は、ディスクのデータにアクセスできなくなります。

内容は 128 ビットで 1 つのファイルに暗号化され、ディスクに書き込まれます。

暗号化されたディスクにアクセスするには：

- 1 ディスクをドライブに挿入します。
ディスクには、ディスクの内容を収めた 1 つのファイルがあります。
- 2 暗号化されたファイルをダブルクリックします。
- 3 ダイアログが表示されたら、パスワードを入力して "OK" をクリックします。

ファイルはデスクトップ上で暗号解除されます。

カスタムアイコンと背景

Mac 専用または Mac と PC 用のデータディスクを作成する場合は、一般的なディスクではなくカスタムアイコンを設定し、メインウィンドウの背景に、標準の白色の代わりに特別な色や画像を選択することができます。

注意：カスタム背景はディスクを Mac で表示した場合のみ表示されます。

カスタムアイコンを設定するには：

- 1 ディスクを通常通りに準備します。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成*、または 80 ページの *Mac と PC ディスクの作成* を参照してください。

- 2 必要に応じて、Toast ウィンドウの右上にある "オプション" ボタンをクリックして、オプションパネルを開きます。"詳細" をクリックします。

"データディスク設定" ダイアログボックスが表示され、現在のディスクアイコンが表示されます。

- 3 ディスクアイコンを変更します。以下の2つの方法を実行することができます。

- **写真または他の画像ファイルを追加：**ご使用のハードディスク、またはメディアブラウザから、写真または他の画像ファイルを Toast のデータディスク設定ダイアログの現在のディスクアイコンにドラッグアンドドロップします。
- **既存アイコンをご使用のハードディスクのファイルまたはフォルダからコピー：**コピーするアイコンの入ったファイルまたはフォルダを選択し、"ファイル">"情報の取得"を選択します。ファインダから情報の取得ウィンドウが表示されます。ウィンドウでアイコンを選択して、"編集">"コピー"を選択します。Toast のデータディスク設定ダイアログで、現在のディスクアイコンをクリックし、"編集">"貼り付け"を選択します。

- 4 "OK" をクリックします。

- 5 赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

ディスクは、カスタムアイコンで書き込まれます。

カスタム背景を設定するには：

- 1 ディスクを通常通りに準備します。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成*、または 80 ページの *Mac と PC ディスクの作成* を参照してください。

- 2 必要に応じて、Toast ウィンドウの右上にある "オプション" ボタンをクリックして、オプションパネルを開きます。"詳細" をクリックします。

"データディスク設定" ダイアログが表示され、現在のディスクの背景が表示されます。

3 背景を変更：

- **カラー**：色を選択し、カラーパレットに色付きの四角形をクリックします。カラーパレットの上部には複数のボタンがあり、クレヨンなどの色のオプションが表示されず。希望する背景の色を選択して、"OK" をクリックします。
- **写真**：写真を選択し、選択をクリックして、写真またはその他の画像ファイルをご使用のハードディスクから選択します。希望する背景の写真を選択して、"選択" をクリックします。

4 "OK" をクリックします。

5 赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

ディスクは、カスタムの背景で書き込まれます。

データコンテンツの使用

Mac 専用または Mac および PC 用のデータディスクを作成する場合、ファイルまたはフォルダを内容領域に追加した後、新規サブフォルダの作成、アイテム名の変更、アイテムの削除など、さまざまな方法で整理することができます。

内容領域のファイルとフォルダは、元のソースデータへの参照に過ぎません。内容領域で変更を行っても、ご使用のハードディスク上のソースデータには影響しません。

たとえば、Toast ウィンドウのファイル名を変更しても、ハードディスク上のファイル名は変更されず、作成が完了したディスク上のファイルのみが名前変更されます。Toast ウィンドウからファイル名を削除しても、ハードディスク上からファイルは削除されず、作成が完了したディスク上のファイルのみが削除されます。

内容領域で新規フォルダを作成するには：

- Toast ウィンドウの下部の "新規フォルダ" ボタンをクリックします。

内容領域でファイルまたはフォルダを並べ替えるには：

- 1 並べ替えるファイルまたはフォルダを選択します。
- 2 選択されたファイルまたはフォルダを、内容領域の新しい場所にドラッグアンドドロップします。

内容領域でファイル名またはフォルダ名を変更するには：

- 1 ファイルまたはフォルダでダブルクリックするか、ファイルまたはフォルダを選択し、Toast ウィンドウの下部の "情報" をクリックします。
- 2 新しい名前を入力します。
- 3 "OK" をクリックします。

内容領域の名前をクリックして、数秒待つ方法もあります。数分後、名前はハイライト表示になり、編集可能になります。新しい名前を入力して Enter キーを押し、変更を受け付けるか、Tab を押して次の項目を変更します。

内容領域からファイルまたはフォルダを削除するには：

- 1 削除するファイルまたはフォルダを選択します。

ヒント：すべてのファイルを選択するには、"編集">"すべてを選択"を選択します。
- 2 選択されたファイルまたはフォルダは、以下の任意の方法で削除します。
 - "ファイルを削除" ボタンをクリックします。
 - "Delete" キーを押します。
 - "編集">"消去"を選択します。

内容領域からファイルまたはフォルダを追加するには：

- 1 "ファイルを追加" ボタンをクリックします。
- 2 ブラウズウィンドウからファイルを選択します。
- 3 "開く" をクリックします。

Mac と PC ディスクの作成

このディスクは、Macintosh または Windows コンピュータのどちらでも使用することができます。これは、大半のコンピュータユーザーとファイルおよびフォルダを共有するための最良の選択です。

Mac と PC 用のディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "データ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "Mac & PC" を選択します。
- 3 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。
 - **スパン中ファイルを分割しない**：1 枚のディスクに収まらない場合のみ、ファイルを分割します。
 - **ディスクウィンドウの自動オープン**：Macintosh に挿入されたときに、ディスクのメインウィンドウを自動的に開くようにする場合は、このオプションを選択します。
- 4 追加オプション設定は "詳細" をクリックします：
 - **ディスク名**：ディスクの名前を入力します。
 - **アイコン**：ディスクのカスタムアイコンを選択します (76 ページのカスタムアイコンと背景を参照してください)。
 - **ディスク表示**：ディスクアイコン、一覧、またはブラウザのデフォルト Finder ビューを選択します。
 - **バックグラウンド**：ディスクのカスタム背景色または写真を選択します (76 ページのカスタムアイコンと背景を参照してください)。
- 5 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、ファイルとフォルダをディスクに追加します。
- 6 Mac と PC のチェックボックスをクリックして、Mac および PC 上にどのファイルとフォルダが表示されるかを選択します。デフォルトでは、両方にすべてのファイルとフォルダが含まれています。

1 つのフォルダを除外する場合、フォルダの内容すべても自動的に除外されます。

- 書き込み可能なブランクディスクを挿入します。
- オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

自動再生を有効にする

Mac と PC 用データディスクを作成する際、Windows で実行可能なファイルを選択して、ディスクを Windows PC に挿入すると自動的に起動するよう設定できます。(一部のケースでは、実行可能なファイルを起動する前に、ユーザーが許可を得る必要があります)

注意：この設定は Mac で使用する際に影響を受けます。

自動起動する実行可能ファイルを選択するには：

- ディスクを通常通りに準備します。80 ページの *Mac と PC ディスクの作成* を参照してください。
- 追加オプション設定は "詳細" をクリックします。
- 自動再生ドロップダウンメニューから、ディスクを Windows PC に挿入した時に起動させたいファイルを選択します。

注意：使用できるのは Windows PC (.EXE、.COM、または .BAT などの拡張子のあるファイル) で実行可能なファイルのみです。

- "OK" をクリックします。
- ディスクに書き込みます。

完成したディスクには PC でのみ表示される "autorun.inf" と呼ばれる隠しファイルが入っています。このファイルには、選択した実行可能ファイルを Windows PC で起動するという命令が含まれています。

ディスクのスパンング

Mac 専用、または Mac および PC 用のデータディスクを作成する場合、1 枚のディスクへの書き込み容量を超えていても、大容量のファイルとフォルダを書き込むことができます。この場合、Toast により必要なブランク ディスクの枚数がダイアログに表示され、データが複数ディスクに自動的にスパンされます。

完了したディスクのグループは、ディスクセットと呼びます。セットの各ディスクには、セットの各ファイルとフォルダの内容と場所のインデックスが付けられています。

ディスクをスパンするには：

- 1 ディスクを通常通りに準備します。73 ページの *Mac 専用ディスクの作成*、または 80 ページの *Mac と PC ディスクの作成* を参照してください。

内容領域にデータを追加すると、書き込みに必要なディスクの枚数に関する情報が表示されます。容量インジケータの隣にある "ディスク容量" ドロップダウンメニューをクリックして、CD、DVD、または Blu-ray ディスクに保存する情報量を調整します。

- 2 ディスクに書き込みます。

書き込み中に未使用のディスクを挿入するよう指示するダイアログが表示されます。

ディスクをスパンしない：

- データを複数のディスクにスパンしない場合は、Toast ウィンドウの左側に 1 枚のディスクにおさまることが表示されるまで、ファイルまたはフォルダを内容領域から削除します。

スパンしたディスクセットを復旧する

Mac 専用の各ディスクには、Roxio Restore というコンパクトなソフトウェアアプリケーションも含まれています。Mac および PC 用ディスクセットの各ディスクには、Mac および PC バージョンの Roxio Restore が含まれます。

Roxio Restore は、個別ファイルやフォルダ、またはディスクセット全体の復旧を簡単に実行できます。Mac バージョンの Roxio Restore は Mac OS X v 10.5 以降で起動し、PC バージョンは Windows XP、Vista、または Windows 7 で起動します。

注意： ファイルを復旧するコンピュータに Toast をインストールしておく必要はありません。

ファイルの中には 1 つのディスクの容量を超えるものもあり、複数のファイルに分割されます。Roxio Restore ソフトウェアは、これらのファイルにも一緒に、バックで自動的に収容されます。

ファイルまたはフォルダを復旧するには (Mac OS X v10.5 以降を使用)：

- 1 セットから任意のディスクを Macintosh コンピュータに挿入します。
Roxio Restore アプリケーションと、ディスクセットのデータの一部を含むフォルダを確認します。
- 2 Roxio Restore アプリケーションを起動します。
ディスクセットのすべてのフォルダとファイルのディレクトリが、ディスクを書き込んだ状態と同様の順序と階層で表示されます。
- 3 復旧させるファイルまたはフォルダを参照し、項目を選択して、"復旧" をクリックします。
必要なファイルまたはフォルダが現在のディスクにない場合は、Roxio Restore によって正しいディスクを挿入するように求められます。ディスクセット全体を復旧させることもできます。

ファイルまたはフォルダを復旧するには (旧バージョンの Mac OS X を使用)：

- 1 セットから任意のディスクを Macintosh コンピュータに挿入します。
セットのデータの一部を含むフォルダが表示されます。

- 2 復旧したいファイルを検索し、ハードディスクの好きな場所までドラッグします。

ヒント：Mac OS Xの端末から"cat" コマンドを使用すると、分割ファイルを手動で再結合することができます。詳細については、Roxioのwebサイトのサポートを参照してください。"ヘルプ">"製品サポート"を選択して、ナリッジベースの"スパンしたディスクセットからデータを抽出する方法"という記事を検索します。

Mac & PC ディスクセットからファイルとフォルダを復旧するには (Windows を使用)：

- 1 セットから任意のディスクを Windows XP 以降が起動している PC に挿入します。

設定によっては、Roxio Restore が自動的に開く場合もあります。Windows 自動再生ダイアログボックスが開いたら、Run RRLauncher.exe をクリックして Roxio Restore を開きます。ディスクセットのすべてのフォルダとファイルのディレクトリが、ディスクを書き込んだ状態と同様の順序と階層で表示されます。

ヒント：アプリケーションが自動的に起動しない場合、ディスクドライブを参照して、Roxio Restore をダブルクリックします。

- 2 復旧させるファイルまたはフォルダを参照し、項目を選択して、"復旧" をクリックします。

必要なファイルまたはフォルダが現在のディスクにない場合は、Roxio Restore によって正しいディスクを挿入するように求められます。ディスクセット全体を復旧させることもできます。

DVD-ROM (UDF) ディスクの作成

このディスクは Macintosh、または Windows コンピュータのいずれでも使用できます。有効な DVD-Video コンテンツが含まれている場合、セットトップの DVD プレーヤで使用することもできます。このディスクのフォーマットは、VIDEO_TS フォルダがあり、追加の DVD-ROM データコンテンツを追加する場合に最適です。

VIDEO_TS フォルダがあり、DVD ビデオを作成する (オプションでフォルダを圧縮して DVD に適合させる) 場合は、VIDEO_TS フォルダフォーマットを使用する必要があります。48 ページの VIDEO_TS フォルダからの DVD の作成を参照してください。

DVD-ROM ディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "データ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "DVD-ROM" (UDF) を選択します。
- 3 有効な VIDEO_TS フォルダを、ご使用のハードディスクの内容領域にドラッグアンドドロップします。
Toast は、セットトップ DVD プレーヤと互換性を持たせるため、書き込み中に、空の AUDIO_TS フォルダをディスクに自動的に追加します。
- 4 内容領域の上部の DVD-ROM の下にある小さいディスクアイコンをダブルクリックし、ディスクの名前を変更します。デフォルトでは、UDF ディスクは MY_DISC に変更されます。
- 5 書き込み可能なブランク DVD を挿入します。

注意：未使用の書き込み可能な CD を挿入して、ミニ DVD を作成することもできます。容量は DVD よりかなり小さく、セットトップ DVD プレーヤでは再生されませんが、Mac や PC では再生されるはずです。

- 6 赤の "書き込み" ボタンをクリックして、リストからレコーダ、および "コピー枚数" などの書き込み設定オプションを選択します。
- 7 "書き込み" をクリックして、作業を続けます。

Toast では、ディスクへの書き込み中に進捗バーとステータス情報が表示されます。ディスクは、UDF バージョン 1.0.2 で書き込まれます。

ISO 9660 ディスクの作成

このディスクは、国際規格を採用し、クロスプラットフォーム（Macintosh、Windows、またはほとんどのLinux ベースのコンピュータ）における高い互換性を実現します。

ISO 9660 ディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "データ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "ISO 9660" を選択します。
- 3 追加するファイルとフォルダをディスクにドラッグします。
- 4 ファイルとフォルダをファイルエリアにドラッグアンドドロップします。
- 5 "選択" をクリックして "設定" を選択します。
- 6 "名称設定" でオプション（最大限の柔軟性を確保するため "ISO 9660 レベル 1" をお勧めします）を選択し、その他の設定を調整します。
- 7 "完了" をクリックします。
- 8 書き込み可能なブランクの CD、DVD、または Blu-ray ディスクを挿入します。
- 9 **オプション**：ウィンドウ下部の "保存先" ドロップダウンメニューでディスクドライブまたはディスク イメージを選択し、"レコーダ設定" をクリックしてその他の書き込み設定を調整します。
- 10 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

写真ディスクの作成

このディスクは、Macintosh または Windows コンピュータのいずれでも使用することができます。多目的な写真ディスクを作成し、次のタスク実行に使用できます：

- オリジナルの写真をアーカイブ化する – 変換に時間がかかったり、品質が失われることはありません。
- 特殊なソフトウェアをインストールせずに、高品質なスライドショーを自動的に生成し、Mac に iPhoto ライブラリをインポートします。
- Mac または PC どちらのユーザーでも標準フォーマットで写真が共有できますので、印刷のキオスクや写真館で使用できます。

写真ディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "データ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "フォトディスク" を選択します。
- 3 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を選択します。
- 4 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、写真をディスクに追加します。
- 5 ブランクの書き込み可能な CD、DVD、または Blu-ray ディスクを挿入します。

注意：メディアブラウザから iPhoto、Aperture、Lightroom ライブラリのフォトに簡単にアクセスできます。

- 6 **オプション：**画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

イメージをスライドショーとして再生するには (Mac OS X v10.4 を使用) :

- 1 写真ディスクを Mac コンピュータに挿入します。
ディスクフォルダが開きます。
- 2 スライドショーアイコンをダブルクリックし、スライドショーが開始します。

注意: スライドショーを再生するのに、Toast をコンピュータにインストールする必要はありません。

イメージをスライドショーとして再生するには (Windows XP を使用) :

- 1 写真ディスクを Windows XP が起動している PC に挿入します。
Windows でディスクが認識されると、Windows Picture と Fax Viewer が開きます。
- 2 "スライドショーを開始" ボタンをクリックします。

イメージをスライドショーとして再生するには (Windows Vista または Windows 7 を使用) :

- 1 写真ディスクを Windows Vista または Windows 7 が起動している PC に挿入します。
- 2 設定によっては、Windows Photo Viewer が自動的に開く場合もあります。Windows 自動再生ダイアログボックスが開いたら、autorun.bat をクリックして Windows Photo Viewer を開きます。
- 3 "スライドショーを再生" ボタンをクリックします。

Roxio Secure Burn でディスクを暗号化する

Roxio Secure Burn を使用してディスクを暗号化して書き込むことができます。

Roxio Secure Burn を開くには

- 1 Toast Titanium で、Extras メニューから "Roxio Secure Burn" を選択します。

Roxio Secure Burn の使用方法については、Roxio Secure Burn の "ヘルプ" > "Roxio Secure Burn ヘルプ" を参照してください。

Toast Dynamic Writing の使用

Toast Dynamic Writing があれば、他の取り外し可能なストレージデバイス（外付けハードディスクドライブや USB フラッシュドライブなど）と同様、Blu-ray 書き込み可能ディスク (BD-RE) に対応できるようになります。デスクトップにあるディスクアイコンにファイルをドラッグアンドドロップするだけで書き込みができます。ディスクからファイルをドラッグして削除することもできます。

Toast Dynamic Writing で BD-RE メディアに書き込むには：

- 1 Toast を起動します。
- 2 ブランク BD-RE ディスクを Blu-ray レコーダに挿入します。
- 3 "レコーダ" > "Dynamic Writing 用に Blu-ray ディスクをフォーマット" を選択します。
ディスクをフォーマットするよう指示するダイアログが表示されます。

注意： ディスクに保存されているデータはすべて消去されます。

- 4 "フォーマット" ボタンをクリックして操作を続行します。
フォーマットが完了したら、Blu-ray ディスクアイコンがデスクトップ上に表示されます。
- 5 ファイルやフォルダをディスクに書き込むには、ディスクアイコンにドラッグします。
- 6 ファイルやフォルダをディスクから消去するには、ディスクからゴミ箱にドラッグします。

注意： ディスクを一旦取り出して、後でデータを追加することもできます。

ヒント： 一度ディスクをフォーマットしておけば、Toast が起動していない場合でも、Toast Dynamic Writing でデータを書き込むことができます。

オーディオディスクの 作成

本章の内容

オーディオディスクとは	94
オーディオディスクの種類	94
オーディオディスク作成の概要	95
オーディオ CD の作成	96
ミュージック DVD の作成	101
MP3 ディスクの作成	107
エンハンスド CD の作成	109

オーディオディスクとは

オーディオディスクとは、オーディオファイルの入ったCDまたはDVDのことです。オーディオディスクは、ホームステレオやカーステレオ、セットトップDVDプレーヤだけでなく、MacintoshやWindowsコンピュータでも再生できます。

オーディオディスクの種類

Toastなら、どんなMac用書き込みソフトウェアよりも豊富な種類のオーディオディスクを作成できます。

- **オーディオ CD**：このCDは、ほとんどのホームステレオやカーステレオのCDプレーヤ、セットトップDVDプレーヤ、コンピュータで再生できます。これは、音楽ショップで購入する市販の標準CDに似ています。CDプレーヤで再生する場合は、このディスクが最適です。96ページの*オーディオCDの作成*を参照してください。
- **ミュージック DVD**：このDVDは、セットトップDVDプレーヤ、またはDVDプレーヤ付きのMacintoshやWindowsコンピュータで再生できます。ミュージックDVDには、50時間分以上の音楽に加え、曲選択用のフル機能のナビゲーションメニューも入ります。DVDプレーヤで再生する場合は、このディスクが最適です。101ページの*ミュージックDVDの作成*を参照してください。
- **MP3 ディスク**：このCDまたはDVDは、ホームステレオやカーステレオ、MP3ディスクプレーヤ、一部のセットトップDVDプレーヤ、ほとんどのMacintoshやWindowsコンピュータで再生できます。MP3ディスクは、オーディオCDに比べ再生時間が長いですが、汎用性は低くなります。107ページの*MP3 ディスクの作成*を参照してください。
- **エンハンスド オーディオ CD**：このCDは、ホームステレオやカーステレオのCDプレーヤで再生できます。このディスクには、データコンテンツを追加して、MacintoshやWindowsコンピュータでアクセスすることができます。109ページの*エンハンスドCDの作成*を参照してください。

オーディオディスク作成の概要

このセクションでは、Toast でオーディオ ディスクを作成するための基本操作について説明します。

ヒント： ディスクは一回の操作で複数のレコーダに書き込むことができます。詳細については、71 ページの *複数のレコーダにプロジェクトを書き込む* を参照してください。

オーディオディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "オーディオ" をクリックします。
- 2 ディスクフォーマットを選択します。たとえば、"オーディオ CD" を選択します。
- 3 必要に応じて、オプションの設定を選択します。
- 4 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、オーディオファイルをディスクに追加します。メディアブラウザでファイルまたはフォルダを選択し、ブラウザの下部にある "追加" ボタンをクリックします。(詳細については、12 ページの *メディアブラウザの使用* を参照してください)

AIFF、MP3、WAV、AAC など、QuickTime 対応の保護されていないオーディオ ファイル、または OGG、または FLAC など QuickTime でサポートされていないオーディオ ファイルを追加できます。さまざまな種類の QuickTime 対応ビデオファイルを追加できます。オーディオ CD プロジェクトにビデオファイルを追加する場合、ファイルのサウンドのみがプロジェクトに使用されます。
- 5 書き込み可能なブランク CD を挿入します。
- 6 **オプション：** 画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

オーディオ CD の作成

このディスクは、ほとんどのホームステレオやカーステレオのCDプレーヤ、セットトップDVDプレーヤ、コンピュータで再生できます。これは、音楽ショップで購入する市販の標準CDに似ています。CDプレーヤで再生する場合は、このディスクが最適です。

オーディオ CD を作成するには：

- 1 Toastのメインウィンドウで"オーディオ"をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで"オーディオ CD"を選択します。
- 3 必要であれば"オプション"ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。
 - **CD-TEXT を追加する：**オーディオ CD に CD-TEXT 情報を書き込む場合は、このオプションを選択します。お使いのレコーダで CD-TEXT を書き込むことができ、CD プレーヤが CD-TEXT を表示できる場合は、再生中にこの情報を見ることができます。
- 4 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、オーディオファイルをディスクに追加します。

クロスフェードの追加、トラックのトリミング、レベルの調整、内容領域にあるトラック間のポーズの調整、トラックのプレビュー、並べ替え、名前の変更や削除などを行うことができます。100 ページのクロスフェードの処理および 97 ページのトラックの処理を参照してください。
- 5 書き込み可能なブランク CD を挿入します。

注意：ほとんどのホームステレオやカーステレオの CD プレーヤは、CD-RW(書き換え可能)メディアではなく CD-R メディアとの方が互換性が高くなっています。

- 6 **オプション：**画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。

- 7 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

トラックの処理

複数のディスク間でトラックを移動したり、トラック間のポーズ時間を調整したりが可能なほか、内容領域でトラックのプレビュー表示、並べ替え、削除、および名前変更を実行することができます。

オーディオ CD プロジェクトを複数の CD にスパンするには：

オーディオ CD には、最大 99 トラックが入ります。最大 80 分のオーディオを 700 MB の標準 CD-R に書き込むことができます。書き込めるオーディオの量は制限されていますが、複数の CD に書き込めるようにトラックを並べ替えることはできます。

- 1 ディスク制限である 80 分になるまで、内容領域にオーディオファイルを追加します。
- 2 Toast が自動的にオーディオトラックを 2 枚のディスクに分割するセパレータを追加します。2 枚目のディスクのセパレータはディスク 2 にラベルされます。
- 3 プロジェクトにオーディオトラックをすべて追加したら、1 枚のディスク内だけでなく、ディスク間でファイルを上下にドラッグできます。

オーディオトラックをドラッグすることにより、ディスクが 80 分の制限を超えた場合、制限を超えるトラックは次のディスクに移動されます。

- 4 オーディオトラックを選択し、"情報" ボタンの隣にあるウィンドウの下部で "ディスクを追加" ボタンをクリックすれば、トラックセパレータを手動で追加できます。新しいトラックセパレータは、内容領域の選択されたトラックの下に表示されます。

- 5 ディスクセパレータを削除するには、右側の X マークをクリックします。各ディスクのオーディオ時間が 80 分の制限を超えるディスクセパレータは、削除できません。この場合、セパレータを削除するには、まずプロジェクトからオーディオフィールを削除してください。

トラック間のポーズを調整するには：

- 1 ポーズの時間を変更するトラックを選択します。
- 2 "ポーズ" カラムをクリックします。
ドロップダウンメニューから希望のポーズ時間を選択します。ポーズ時間は、個別に 0 ~ 8 秒で設定できますが、最初のトラックの前のポーズは 2 秒でなければなりません。

トラックをプレビューするには：

- トラックを選択してハイライト表示し、Toast ウィンドウの下部にある再生コントロールで "再生" ボタンをクリックします。

トラックを並べ替えるには：

- 1 並べ替えるトラックを選択します。
- 2 そのトラックを、トラックリスト内の新しい位置にドラッグします。
トラック間の黒いバーは、トラックが配置される場所を示しています。

トラックを削除するには：

- 1 削除するトラックを選択します。
- 2 選択したトラックを、以下のいずれかの方法で削除します。
 - "ファイルを削除" ボタンをクリックします。
 - "Delete" キーを押します。
 - "編集">"消去"を選択します。

選択したトラックは内容領域から削除されますが、ハードディスクや iTunes ライブラリにあるオリジナルは削除されません。

トラック情報を表示または編集するには：

- 1 トラックをダブルクリックするか、トラックを選択した後、内容領域のすぐ下にある "項目情報を見る" ボタンをクリックします。
- 2 **オプション：**オプションで、"ディスク" タブからディスクに関する情報を編集したり、"トラック" タブからトラックごとの情報を編集できます。この情報は、CD-TEXT を書き込むように選択すると、完成したディスクで表示されます。
- 3 "OK" をクリックします。

クロスフェードの処理

クロスフェードはあるトラックから次のトラックへ移り変わるトラックジャンクションのことです。クロスフェードをかけると、あるトラックの終わり次のトラックがオーバーラップします。つまり、最初のトラックがフェードアウトしている間に2曲目がフェードインするように設定されます。

トラックリストで使用可能なコントロールを使って、フェードとクロスフェードを定義します。Toastの編集機能と同じように、クロスフェードは非破壊的です。

クロスフェードを作成するには：

- 1 オーディオCDプロジェクトを作成し、オーディオトラックを内容領域に追加します。96ページの*オーディオCDの作成*を参照してください。
- 2 トラックリストでフェードの列を探します。
- 3 リストの最初のトラックには、"フェードインを設定"および"クロスフェードを設定"ボタンがあります。中間のトラックには"クロスフェードを設定"ボタンがあります。最初のトラックには"フェードアウトを設定"ボタンがあります。

各ボタンをクリックし、ドロップダウンリストで項目を選択します。ドロップダウンリストから"カスタム"を選択し、追加オプションを表示します。

- 4 好きなフェードとクロスフェードを設定したら、通常通り、オーディオCDの作成を続けます。

注意："ディスク">"クロスフェードを消去"を選択して、すべてのクロスフェードを削除します。

ミュージック DVD の作成

この DVD は、セットトップ DVD プレーヤ、または DVD プレーヤ付きの Macintosh や Windows コンピュータで再生できます。ミュージック DVD を DVD オーディオディスクと混同しないようにしてください。DVD オーディオディスクを再生するには、特別な DVD プレーヤが必要となります。ミュージック DVD は、音楽の入った標準 DVD で (写真スライドショーやビデオも入ります)、曲選択用のフル機能のナビゲーションメニューがあり、あらゆるセットトップ DVD プレーヤで再生することが可能です。

ミュージック DVD を作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "オーディオ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "ミュージック DVD" を選択します。
- 3 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションの

ディスク設定を表示します。

- **メニュー スタイル**：メニューの背景イメージ、テキスト、ボタンのスタイルを選択します。
- **ディスク挿入時に自動再生する**：このオプションを選択すると、ディスクを DVD プレーヤに挿入したとき、最初のプレイリストが自動的に再生されます。DVD のメインメニューは表示されませんが、DVD プレーヤのリモコンにある "メニュー" ボタンを選択すれば、その画面になります。一部のプレーヤでは、自動再生をサポートしません。
- **全ての項目を連続して再生する**：このオプションを選択すると、始めに DVD のメインメニューに戻らず、DVD に入った各プレイリストを自動的に再生します。

- **引用元の写真を追加：**このオプションを選択すると、ディスクの別のフォルダにあるスライドショーから引用元である元の写真を最高品質でコピーします。このフォルダは、DVDをMacintoshまたはWindowsコンピュータで使用する際にアクセスできます。
- **DVD-ROMのコンテンツを含む：**このオプションを選択すると、ディスクのROM部分に追加データが含まれます。このデータは、ディスクをMacintoshまたはWindowsで使用する場合にアクセスできます。詳細については、43ページの*DVD-Video* ディスクにROMデータを追加を参照してください。

さらに細かいメニュー設定については、"カスタマイズ"をクリックします。40ページの*ビデオディスク設定*を参照してください。

4 オーディオエンコードのフォーマットを選択します。

Toastは、PCMを48kHz/16ビット、または48kHz/24ビットレベルでエンコード化します。これは、標準的なCDに比べ高音質で、iTunesライブラリに入っているほとんどの曲のレベルを上回ります。96kHz/24ビットで録音されたオーディオは、96kHz/24ビットオプションを選択しない限り、自動的にダウンサンプルされます。これにより、高い音質を実現しながら、必要なディスク領域を大幅に減らすことができます。

また、オプションで、写真やビデオコンテンツに適用されるエンコードを設定することもできます。44ページの*ディスクエンコード設定*を参照してください。

- 5 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、オーディオファイルをディスクに追加します。

内容領域に追加したファイルの各グループは、プレイリストとして表示されます。各プレイリストには、DVDメニューにボタンがあり、再生する音楽を選択できます。プレイリストは、複製、並べ替え、削除、編集が可能です。104 ページのプレイリストの処理を参照してください。

また、オプションで、写真やビデオを内容領域に追加することもできます。

- 6 書き込み可能なブランク DVD を挿入します。
- 7 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 8 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

プレイリストの処理

内容領域に追加したオーディオファイルの各グループは、プレイリストとして表示されます。各プレイリストには、DVDメニューにボタンがあり、再生する音楽を選択できます。プレイリストには、最大99トラックまで保存することができます。さらに、プレイリストは、並べ替え、複製、削除、編集が可能です。

プレイリストを並べ替えるには：

- 1 並べ替えるプレイリストを選択します。
 - 2 そのプレイリストを、内容領域の新しい位置にドラッグします。
- プレイリスト間の黒いバーは、プレイリストが配置される場所を示しています。

プレイリストを複製するには：

- プレイリストを選択して、"編集">"複製"を選択します。

プレイリストを削除するには：

- 1 削除するプレイリストを選択します。
- 2 選択したプレイリストを、以下のいずれかの方法で削除します。
 - "ファイルを削除" ボタンをクリックします。
 - "Delete" キーを押します。
 - "編集">"消去"を選択します。

プレイリストの中のプレイリストやトラックは内容領域から削除されますが、ハードディスクやiTunesライブラリにあるオリジナルは削除されません。

DVDのメニューボタンのテキストやプレイリストのグラフィックを編集するには：

- 1 プレイリストを選択して"編集"をクリックするか、または、いずれかのプレイリストをダブルクリックします。
- 2 "テキスト"タブをクリックして、テキストを編集します。

- 3 "プレイリスト" タブをクリックして、ボタンのグラフィックを編集します。
- 4 ハードディスク、あるいは Web ページから、「アルバムのア트워크をここにドラッグする」と書かれたプレイリストの任意のトラック領域へイメージファイルをドラッグアンドドロップします。

ヒント： Toast のメディアブラウザからイメージファイルをドラッグすることができますが、ブラウザのドックを解除してください。ブラウザのドックを解除するには、Toast のメインウィンドウの右上にある小さなボタンをクリックします。

- 5 プレイリスト（アルバムのア트워크ではない）を選択し、"ボタンピクチャ設定" をクリックします。

トラックにアルバムのア트워크がない場合は、プレイリストのトラックの再生中、選択したグラフィックが TV 画面に表示されます。ボタンにグラフィックが選択されていない場合は、Toast のデフォルトのボタングラフィックが表示されます。

- 6 "完了" をクリックします。

トラックをプレイリストに追加するには：

- メディアブラウザまたはハードディスクから、トラックをプレイリストにドラッグします。
プレイリストの周りの黒い四角は、トラックが追加されることを示しています。

プレイリストのアルバムアートの削除、並べ替え、名前の変更、またはトラックへの追加を行うには：

- 1 プレイリストを選択して"編集" をクリックするか、または、いずれかのプレイリストをダブルクリックします。
- 2 "プレイリスト" タブをクリックして、以下のいずれかを実行します。

- トラックを削除するには、トラックを選択して"削除"をクリックします。このトラックはプレイリストから削除されますが、ハードディスクやiTunesライブラリにあるオリジナルは削除されません。
- トラックを再配置するには、そのトラックをトラックリスト内の新しい位置にドラッグします。トラック間の黒いバーは、トラックが配置される場所を示しています。トラックリストの一番上にあるボタンは、操作しやすいようにトラックの列の長短を切り替えるボタンです。
- トラックの名前を変更するには、変更するトラックの情報をクリックします。すぐに名前がハイライトされ、編集できるようになります。新しい名前を入力し、次のトラックをクリックして変更を許可します。この情報は、トラックの再生中にTV画面に表示されます。
- アルバムのアートワークを追加するには、ハードディスク、あるいはWebページから、「アルバムのアートワークをここにドラッグする」と書かれた領域へイメージファイルをドラッグアンドドロップします。このアートワークは、トラックの再生中にTV画面に表示されます。

そのトラックがすでにiTunesにアルバムのアートワークを持っている場合は、それがここに表示されます。iTunesライブラリのトラックに、アルバムのアートワークを自動的に追加できるユーティリティがいくつかあります。
download.cnet.comで"iTunesアート"を検索することもできます。

各トラックにアルバムのアートワークを追加する必要はありません。トラックにアルバムのアートワークがない場合は、トラックの再生中、DVDメニューのボタングラフィックが代わりに表示されます。

- 3 "完了"をクリックします。

MP3 ディスクの作成

このディスクは、ホームステレオやカーステレオ、MP3 ディスクプレーヤ、互換性のあるセットトップディスクプレーヤ、ほとんどの Macintosh や Windows コンピュータで再生できます。

標準的なオーディオ CD には 70 分以上の音楽が入りますが、MP3 CD は 10 時間以上、MP3 DVD は 50 時間以上の内容を書き込むことができます。MP3 BD は数百時間単位の音楽を収めることができます。ただし、MP3 ディスクのナビゲーション用メニュー機能には制約があるため、特定の曲を検索することが難しい上、MP3 ディスクの再生に対応したデバイスでしか再生できません。

ミュージック DVD は、大容量、フル機能のメニューナビゲーション、汎用機器での再生が可能のため、最適です。101 ページの *ミュージック DVD の作成* を参照してください。

MP3 ディスクを作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "オーディオ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "MP3 ディスク" を選択します。
- 3 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、MP3 ファイルをディスクに追加します。

既存の MP3 ファイルはどれでも追加できます。Toast では、MP3 オーディオファイルを作成することはできません。MP3 ファイルを作成する場合は、iTunes を使用します。プレーヤが対応していれば、WMA や OGG など既存の MP3 以外のファイルもディスクに追加できます。

また、項目の並べ替えや名前の変更、内容領域からの削除を行うことも可能です。ファイルをサブフォルダに並べ替えると、MP3 プレーヤによっては再生ナビゲーションが改善されます。これにより、お使いのハードディスクや iTunes ライブラリのオリジナルファイルに影響することはありません。78 ページの *データコンテンツの使用* を参照してください。

- 4 書き込み可能なブランクの CD、DVD、または Blu-ray ディスクを挿入します。
- 5 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 6 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

エンハンスト CD の作成

エンハンスト CD には、オーディオトラックや、写真、ビデオなどのエンハンスト データ コンテンツが入っています。ディスクのオーディオ部分は、ホームステレオやカーステレオの CD プレーヤーで再生可能ですが、エンハンストコンテンツは Macintosh または Windows コンピュータから利用可能となります。

エンハンスト オーディオ CD を作成するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "データ" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "Mac 専用" または "Mac & PC" のいずれかを選択します。
- 3 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、データファイルとフォルダをディスクに追加します。
- 4 "オーディオ" をクリックします。
- 5 フォーマット選択メニューから "エンハンストオーディオ CD" を選択します。
- 6 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にオーディオファイルとフォルダをドラッグアンドドロップして、ディスクに追加します。

クロスフェードの追加、トラックのトリミング、レベルの調整、内容領域にあるトラック間のポーズの調整、トラックのプレビュー、並べ替え、名前の変更や削除などを行うことができます。100 ページのクロスフェードの処理および 97 ページのトラックの処理を参照してください。

- 7 書き込み可能なブランク CD を挿入します。

注意：ほとんどのホームステレオやカーステレオの CD プレーヤーは、CD-RW(書き換え可能)メディアではなく CD-R メディアとの方が互換性が高くなっています。

- 8 **オプション**：画面の下部で書き込むレコーダと部数を変更します。
- 9 Toast ウィンドウの右下にある赤の "書き込み" ボタンをクリックします。

Toast では、ディスクに書き込む間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

ディスクのコピー

本章の内容

コピーの種類	112
コピー作成の概要	112
ディスクのコピー	113
ディスクイメージファイルのコピー	115
ディスクイメージのマージ	117

コピーの種類

Toast では、他の Mac 用ライティングソフトウェアに比べ、豊富な種類のディスクやイメージファイルをコピーできます。

- **ディスクのコピー**：保護されていない CD、DVD、または Blu-ray ディスクを別のディスクにコピーします。ほとんどの場合、このオプションを選択します。113 ページの *ディスクのコピー* を参照してください。
- **イメージファイル**：ディスクイメージファイルを CD、DVD、または Blu-ray ディスクにコピーします。115 ページの *ディスクイメージファイルのコピー* を参照してください。
- **ディスクイメージマージ**：Mac のディスクイメージと PC のディスクイメージをハイブリッドなディスク コピーにマージします。117 ページの *ディスクイメージのマージ* を参照してください。

コピー作成の概要

このセクションでは、Toast でコピーを作成するための基本操作について説明します。

ヒント：ディスクは一回の操作で複数のレコーダに書き込むことができます。詳細については、71 ページの *複数のレコーダにプロジェクトを書き込む* を参照してください。

ディスクまたはイメージファイルをコピーするには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "コピー" をクリックします。
- 2 ディスクフォーマットを選択します。たとえば、"ディスクのコピー" を選択します。
- 3 必要に応じて、オプションの設定を選択します。
- 4 オリジナルの CD、DVD または Blu-ray ディスクをレコーダに挿入するか、またはイメージファイルを内容領域にドラッグアンドドロップします。

- 5 赤の "コピー" ボタンをクリックして、リストからレコーダ、および "コピー枚数" などの書き込み設定オプションを選択します。"書き込み" をクリックして、作業を続けます。
- 6 ダイアログが表示されたら、ソースディスクと同じ種類の書き込み可能なブランクディスクを挿入します。

Toast では、ディスクをコピーする間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

ディスクのコピー

保護されていないデータ、オーディオおよび動画 CD、DVD、または Blu-ray ディスクをコピーできます。

注意： ディスクコピーは、Mac OS X 10.9 以降で使用できます。



注意： Toast Titanium の一部バージョンには Blu-ray オーサリングが含まれていません。

CD、DVD、または Blu-ray ディスクをコピーするには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "コピー" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "ディスクコピー" を選択します。
- 3 必要であれば "オプション" ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。
 - **CD-TEXT を追加する：** オリジナルがオーディオ CD の場合、アルバム情報は自動的に抽出され、コピー先に CD-TEXT が追加されます。この情報を表示するには、CD-TEXT 対応のオーディオ CD プレーヤが必要です。

- **Fit-to-DVD ビデオ圧縮を使用する：**オリジナルが、標準 4.7GB の書き込み可能な DVD に収まりきらないほど大容量の DVD ビデオの場合、このオプションを選択すると、コピー先に収まるよう圧縮されます。50 ページのコピーオプションの変更を参照してください。
- **ディスクリカバリーを使用する：**これをオンにしておくと、傷などのダメージが原因で読み込めないディスクのコピーを可能にします。これらのダメージのあるディスクのファイルはコピー中に復旧させることができます。コピーが完了すると、復旧情報が表示されます。



注意：すべてのディスクが復旧できるわけではありません。ダメージがひどいディスクの場合は、このオプションを有効にしても、Toast で読み込めない場合があります。

- 4 元のディスクをレコーダに挿入します。
- 5 コンピュータに光学ドライブが複数ある場合は、片方のドライブから別のドライブへコピーできます。ドロップダウンメニューをクリックして、コピー元のドライブを選択肢、そのドライブにオリジナルディスクを挿入します。
- 6 赤の "コピー" ボタンをクリックして、リストからレコーダ、および "コピー枚数" などの書き込み設定オプションを選択します。
- 7 "書き込み" をクリックして、作業を続けます。
- 8 ダイアログが表示されたら、ソースディスクと同じ種類の書き込み可能なブランクディスクを挿入します。

Toast では、ディスクをコピーする間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

コンピュータにドライブが1つしかない場合、Toastはオリジナルのすべての内容をハードディスク上のテンポラリファイルにコピーしてから、ブランクディスクに書き込みます。コピーが完了すると、テンポラリファイルは自動的に削除されます。コピーするディスクタイプによっては、ハードディスクに大量の一時空き容量が必要になります。

注意：マルチセッションのデータCDをコピーする場合、Toastは最初のセッションだけをコピーします。

ディスクイメージファイルのコピー

ディスクイメージファイルをCD、DVD、またはBlu-rayディスクにコピーできます。Toastは、以下を含む一般的なディスクイメージファイル形式に対応しています：`.toast`、`dmg`、`img`、`iso`、`bin/.cue`、`cdr`、`sd2`、その他サードパーティのフォーマット。

ディスクイメージファイルをCD、DVD、またはBlu-rayディスクにコピーするには：

- 1 Toastのメインウィンドウで"コピー"をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで"イメージファイル"を選択します。
- 3 必要であれば"オプション"ボタンをクリックし、オプションのディスク設定を表示します。
 - **Fit-to-DVD ビデオ圧縮を使用する：**オリジナルが、標準4.7GBの書き込み可能なDVDに収まりきらないほど大容量のDVDビデオの場合、このオプションを選択すると、コピー先に収まるよう圧縮されます。50ページのコピーオプションの変更を参照してください。
- 4 ハードディスクから内容領域にドラッグするか、"選択"をクリックして、ディスクイメージファイルを追加します。
- 5 書き込み可能なブランクディスクを挿入します。

- 6 赤の " コピー " ボタンをクリックして、リストからレコーダ、および " コピー枚数 " などの書き込み設定オプションを選択します。
- 7 " 書き込み " をクリックして、作業を続けます。

Toast では、ディスクをコピーする間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

ディスクイメージのマージ

ディスクイメージのマージは、それぞれに独自のコンテンツを含む Mac および PC 用のクロスプラットフォーム ディスクを作成する必要があるソフトウェア開発者や、各プラットフォームで独自のイメージを作成するソフトウェア開発者に役立つ便利なツールです。Mac のディスクイメージは Toast で作成し、PC のディスクイメージは Roxio Creator[®] など、一般的な PC ソフトウェアで作成することができます。

ディスクイメージをマージするには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "コピー" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューから "ディスクイメージのマージ" を選択します。
- 3 新しいディスクにマージする Mac と PC のディスクイメージを選択します：
 - PC のディスクイメージを選択するには、"ISO イメージを選択" ボタンをクリックします。
 - Mac のディスクイメージを選択するには、"Mac イメージを選択" ボタンをクリックします。
- 4 赤の "コピー" ボタンをクリックして、リストからレコーダ、および "コピー枚数" などの書き込み設定オプションを選択します。
- 5 "書き込み" をクリックして、作業を続けます。

メディアの変換

本章の内容

オーディオとビデオを変換する理由？	120
DVD-Video コンテンツを変換	121
変換オプションの変更	122
ビデオファイルの変換	123
オーディオファイルの変換	128
オーディオブックの変換	129

オーディオとビデオを変換する理由？

オーディオやビデオのファイルは、多種多様なフォーマットで回っています。コンピュータはこれらのフォーマットの多くをサポートすることができますが、その他の装置、ポータブルビデオプレーヤー、ファイル共有ウェブサイトは、そのうちの一部のみをサポートすることができます。Toast は、オーディオやビデオを変換し、iPad や iPhone などのポータブルデバイス、または YouTube、Vimeo、Facebook などの Web サイトでの再生を最適化します。

Toast では、様々な変換を行います：

- **DVD ディスク：**このプロジェクトでは、保護されていない DVD-Video ディスクを別のフォーマットに変換し、ポータブルデバイスや Web サイトで使用できるようにします。ムービーと付属メニューだけでなく、音声の言語を選択することができます。
- **イメージファイル：**このプロジェクトでは、DVD-Video イメージファイルを変換します。ムービーと付属メニューだけでなく、音声の言語を選択することができます。
- **VIDEO_TS フォルダ：**このプロジェクトは複数の VIDEO_TS フォルダを変換することができます。ムービーと付属メニューだけでなく、音声の言語を選択することができます。
- **ビデオファイル：**このプロジェクトでは、内容領域にサポートされているビデオファイルを追加し、デバイスで再生できるよう変換したり、ビデオ共有サイトに直接公開することができます。
- **オーディオファイル：**CD Spin Doctor でキャプチャされたオーディオなど、サポートされているオーディオファイルを追加し、選択したデバイスで再生可能なフォーマットに変換します。
- **オーディオブック：**CD に保存されたオーディオブックを iTunes や iPod、その他のポータブルデバイスで再生可能なデジタルファイルに変換します。

注意：変換プロジェクトにより、新しく変換されたファイルが作成されます。オリジナルのオーディオとビデオファイルは変更されません。

DVD-Video コンテンツを変換

このセクションでは、Toast で DVD-Video ディスクを別のビデオフォーマットに変換する場合の基本的なプロセスについて説明します。変換済みファイルはコンピュータ上に保存され、iTunes に直接転送したり、人気アップロードサイトにアップロードすることができます。

DVD-Video ディスクを変換するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "変換" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "DVD ディスク" を選択します。
- 3 プルダウンメニューからソースディスクを選択します。コピーする情報の要約が内容領域に表示されます。
- 4 "オプション" をクリックして、変換するムービー、付属メニュー、音声の言語を選択します。詳細については、122 ページの *変換オプションの変更* を参照してください。
- 5 赤の "変換" ボタンをクリックします。
- 6 出力フォーマットを選択するか、ビデオを最適化する対象のデバイス、または Web サイトを選択します。
- 7 ビデオの品質レベルを選択します。
- 8 ビデオの変換作業はコンピュータのリソースを大量に消費します。変換作業を後で行う場合は、"スケジュール" をクリックします。
- 9 ハードディスク上のフォルダなど場所を選択するか、ビデオを直接 iTunes に送信します。
- 10 "変換" をクリックして、作業を続けます。

変換オプションの変更

変換オプションでは、ビデオの内容を変換する際に含めるムービーと付属メニュー、言語を選択できます。ビデオを変換する際、作成されるビデオファイルに入る音声言語は一つだけです。デフォルトでは、DVD-Video ソースを再生する時と同じ言語に設定されています。

変換オプションを変更するには：

- 1 "オプション" ボタンをクリックします。
 - 2 "ビデオ" プルダウンメニューを選択し、コピーしたいビデオを選択します。
 - **すべて**：すべてのムービーと付属メニュー
 - **メイン**：再生時間が最も長いタイトル1本のみ
 - **カスタム**：含めるビデオを選択します。
-

注意：ポータブルデバイス、または Web サイト用にビデオを変換する場合、DVD メニューは保存されません。

- 3 "オーディオ" プルダウンメニューを選択し、コピーしたいオーディオを選択します。
 - **メイン**：デフォルトのオーディオトラックまたは言語を選択します。
 - その他、使用可能な言語とオーディオトラックも選択可能な状態になっています。
-

注意：ビデオのオプションを "カスタム" に設定した場合、オーディオドロップダウンメニューは表示されません。その代わりに、各ビデオのオーディオと言語オプションを選択できます。

ビデオファイルの変換

Toast は、ビデオファイルを各種フォーマットに変換したり、ハードディスクに保存したり、直接 iTunes に追加したり、直接ビデオ共有サイトに公開することができます。

ビデオファイルを変換するとは：

- 1 Toast のメインウィンドウで "変換" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "ビデオファイル" を選択します。
- 3 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、ビデオファイルをプロジェクトに追加します。

注意：メディアブラウザで "ビデオ" をクリックし "AVCHD" を選択すると、高解像度 (AVCHD) ビデオカメラから内容を追加することができます。

- 4 **オプション：**プロジェクトが完了する前にビデオを編集するには、"編集" ボタンをクリックします。オーディオユニットプラグインを使用して、オーディオエフェクトを適用するには、"AU フィルタ" をクリックします。編集の詳細については、57 ページのビデオを編集を参照してください。
- 5 赤の "変換" ボタンをクリックします。
- 6 デバイスドロップダウンメニューから再生デバイス、変換フォーマット、またはビデオ共有サイトを選択します。選択項目は以下のカテゴリに分類されます：
 - **Apple ハードウェア：** iPad や iPhone、AppleTV など好きなデバイス用に最適化されたプロファイルから選択します。
 - **ビデオゲームシステム：** 各種ビデオゲーム機器での再生用に最適化されたプロファイルから選択します。
 - **モバイルデバイス：** さまざまなモバイルデバイスから選択できます。

- **ファイルフォーマット**：DV, H.264、MPEG-4、QuickTimeムービー、DivX Plus HD、および MKV などのファイルフォーマットを選択します。これらのフォーマットを使用する際、目的に合わせてデフォルトのオーディオやビデオ設定をカスタマイズしたいという場合があります。
- **インターネットフォーマット**：ビデオを変換して自動的にビデオ共有サイトに公開したり、F4V ビデオを Adobe Flash 用に変換します。YouTube、Vimeo、Facebook など、公開の最後のステップでは、タイトル、説明、プライバシーオプション（オンラインサービスによって異なります）などの詳細情報を入力するダイアログが表示される場合があります。

注意：変換を開始する前に "プレビュー" ボタンをクリックすると、選択した画質レベルで再生した場合を確認することができます。この操作によって、変換を完了する前に品質レベルの調整が必要かどうか確認できるため、無駄な時間を省きます。

- 7 ビデオの変換作業はコンピュータのリソースを大量に消費します。変換作業の日時を設定するには、"スケジュール" をクリックします。
- 8 "変換" をクリックします。
- 9 保存先に Web サイトを選択した場合、アカウント情報の他、ビデオのオプションタイトルと説明を入力するダイアログが表示されます。
プライバシードロップダウンメニューで、ファイルにアクセス可能なユーザーを設定できます。ビデオの投稿を Twitter のフォロワーに知らせるツイートアラートを送信するオプションもあります。

ビデオ変換の一時停止 / 再開

ビデオの変換は、ビデオのフォーマットや長さ、コンピュータの処理速度などによって異なりますが、非常に時間のかかるプロセスです。マシンによっては、ビデオを変換するのにCPUをフル活用するため、動作が遅くなる場合があります。エンコードは任意の時に一時停止して他のタスクのためにCPUを空け、後で再開することができます。エンコード化を一時停止にすると、Toastが開いている限り、他のアプリケーションを起動したり、ユーザーアカウントを切り替えることもできます。Toastアプリケーションを閉じると、ビデオのエンコード化を一時停止しても、始めからプロセスを再実行しなければならなくなります。

また、DVD-VideoやBlu-ray Disc™の作成など、ディスクベースのプロジェクトでもビデオエンコーディングを一時停止 / 再開することができます。ビデオエンコーディングの段階が完了し、ディスクへの書き込みが開始すると、一時停止 / 再開オプションは利用不可になります。書き込みプロセスは一時停止することができません。

ビデオ変換を一時停止 / 再開するには：

- 1 ビデオ変換進捗ダイアログの "一時停止" ボタンをクリックして、エンコーディングを一時停止します。
- 2 続行できる状態になったら、"再開" ボタンをクリックします。

オーディオファイルの変換

Toast は、オーディオファイルをあらゆるタイプのフォーマットに変換し、ハードディスクまたは接続したデバイスに書き出すことができます。

オーディオをエクスポートするには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "変換" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューから "オーディオファイル" を選択します。
- 3 ハードディスク、またはメディアブラウザから内容領域にドラッグアンドドロップして、オーディオファイルをプロジェクトに追加します。
- 4 オーディオの書き出しに適用させたいオーディオエフェクトやクロスフェードなどを追加します。
- 5 赤の "変換" ボタンをクリックします。
- 6 有効な変換フォーマットを選択します。
 - **AIFF**：Mac 用の完全品質の非圧縮オーディオファイルを作成します。
 - **WAV**：PC 用の完全品質の非圧縮オーディオファイルを作成します。
 - **AAC**：iTunes 対応の高品質の圧縮オーディオファイルを作成します。
 - **Apple Lossless**：iTunes 対応の完全品質の圧縮オーディオファイルを作成します。
 - **FLAC**：完全品質の圧縮オーディオファイルを作成します。お使いのプレーヤが FLAC フォーマットに対応している必要があります。iTunes は FLAC に対応していません。
 - **Ogg Vorbis**：MP3 に似た高品質の圧縮オーディオファイルを作成します。お使いのプレーヤが Ogg Vorbis フォーマットに対応している必要があります。iTunes は Ogg Vorbis に対応していません。

または、ファイルに合った目的を選択することもできます。編集、Windows コンピュータでの視聴、iTunes での再生、Sony PSP を使用した再生など、目的に合った選択項目を検索します。それぞれの目的に合った設定が自動的に選択され、概要領域に表示されます。

- 7 変換済みオーディオの保存先を選択します。
- 8 "オプション" をクリックすると、オーディオ設定をさらに細かく微調整できます。
- 9 "保存" をクリックすると、オーディオが変換されます。

Toast では、オーディオを書き出す間、進捗バーとステータス情報が表示されます。

オーディオブックの変換

オーディオブック プロジェクトでは、CD に保存されたオーディオブックを iTunes や iPod、その他のポータブルデバイスで再生可能なデジタルファイルに変換できます。

オーディオブックを変換するには：

- 1 Toast のメインウィンドウで "変換" をクリックします。
- 2 フォーマット選択メニューで "オーディオブック" を選択します。
- 3 オーディオブックの最初のディスクをコンピュータのディスクドライブに挿入します。
- 4 ディスクのコンテンツを iTunes ミュージックライブラリに読み込むか尋ねるダイアログが表示されたら、"いいえ" をクリックし、iTunes を閉じます。(後からブックを iTunes ライブラリに追加するタイミングがあります)
- 5 プルダウンメニューからソースディスクを選択します。作成する情報の概要が内容領域に表示されます。
- 6 オプション領域で、希望するオーディオ品質と再生速度を選択します。ステレオをモノに変換するオプションも使用可能です。
- 7 赤の "変換" ボタンをクリックします。

- 8 ファイルの名前を入力し、保存先を選択します。変換ドロップダウンリストで希望するフォーマットを選択します。必要に応じて、"iTunes ライブラリに追加" チェックボックスを選択します。
- 9 "保存" をクリックして、ディスクの変換を開始します。
- 10 ダイアログを表示されたら、次のディスクを挿入します。最後のディスクが変換されたら、"完了" をクリックします。
- 11 iTunes にファイルを追加した場合は、iTunes Books ライブラリに表示されます。

法的な情報

Roxio® Toast® 18 Titanium ユーザーガイド

Copyright © 2019 Corel Corporation. All rights reserved.

Roxio、Toast、Toaster and CD ロゴ、Corel、AfterShot、Essentials、MyDVD、Painter、Roxio および Secure Burn は Corel Corporation およびその関連会社が所有する商標または登録商標です。その他の製品、フォント、会社名、ロゴは、商標またはそれぞれの会社の登録商標である可能性があります。

その他の製品、フォント、企業名、ロゴはすべて、それぞれの所有者の商標または登録商標です。